目次

目次 1
安全上の注意 3
第 1 章 概要 4
1.1. 詳細 4
第 2 章 各部の名称 5
2.1. 前面パネル 5
2.1.1. 4-CH 前面パネル 5
2.2 裏面 6
2.3 リモコン 7
第 3 章 DVR の設置 8
3.1. 接続 8
3.2. ハードドライブの取り付け 9
3.3. PTZ インターフェース接続 9
第 4 章 DVR 電源投入 クイックスタート 10
4.1. ステータスバー 11
4.2. メインメニュー（ツールバー） 12
4.3 HDD フォーマット 13
4.4 録画 14
4.5 再生 16
4.6 バックアップ 18
4.7 PC にてのバックアップ 19
4.8 PTZ 制御 19
第 5 章 DVR のメニュー 22
5.1 メインメニューのプレビュー 22
5.2 システム設定 24
5.2.1 言語 24
5.2.2 ビデオモード 24
5.2.3 VGA 設定 24
5.2.4 時間の形式 24
5.2.5 時刻の設定 24
5.2.6 パスワード設定 25
5.2.7 HDD の上書き設定 25
5.2.8 ユーザーアカウントの追加と削除,権限の管理,自動順次送り 25
5.3 録画設定 28
5.3.1 カメラチャンネル 28
5.3.2 録画スケジュール 28
5.3.3 録画フレームレート 29
5.3.4 録画フレームレート 29
5.3.5 録画方法 29
5.3.6 OSD 設定 30
5.3.7 録画解像度 30
5.3.8 ネットワークのための Dual Streaming 30
5.4 カメラ設定 30
5.4.1 カメラチャンネル 31
5.4.2 PTZ プロトコル 31
5.4.3 PTZ ボードレート 31
5.4.4 PTZ ID 31
5.4.5 色彩設定 31
5.4.6 動体検知 31
5.4.7 モザイク 32
5.4.8 モーション・ビデオロス・カメラ名 32

5.5 ネット 33
5.5.1 ネットワーク（固定　IP/DHCP） 33
5.5.2 HTTP ポート 33
5.5.3 コマンドポート 33
5.5.4 メディアポート 34
5.5.5 PPPoE/DDNS 34
5.5.6 E-mail システム設定 36
5.6 アラーム 36
5.6.1 アラームの入力チャンネル 37
5.6.3 検知後の動作設定 38
5.6.4 アラーム設定，拡大表示と HDD 容量最大事時の動作 39
5.7 メンテナンス 39
5.7.1 ログ表示 40
5.7.2 ソフトウェアーアップデート 40
5.7.3 HDD 管理 41
5.7.4 HDD 容量 41
5.7.5 ハードウェアーバージョン 41
5.7.6 ソフトウェアーバージョン 42
5.7.7 ソフトウェア発効日 42
5.8 保存 42
5.8.1 保存して終了 42
5.8.2 終了 42
5.8.3 初期値に戻る 42
5.8.4 ログアウト 42
第 6 章 遠隔監視及び操作 43
6.1 IE でのアクセス 43
6.1.1. IE 設定 43
6.1.2. DVR への接続 44
6.2 Web ブラウザーのメイン画面 44
6.3 アラーム通知 44
6.4 デバイスパラメーターの設定 48
Server 48
Channel 48
Serial 49
Alarm 50
User 50
Device 51
State 51
6.5 映像ファイルの再生とダウンロード 52
6.5.1 映像ファイル 52
映像ファイル検索 52
映像ファイル再生 52
6.5.2 ダウンロードファイル 53
6.5.3 デバイスロゴ 53
6.6 画面のカメラの割り当て 54
第 7 章 携帯電話での監視サポート 55
7.1 iphone での監視 55

安全上の注意

1. **適切な電源をご使用ください。**

規定の電圧（100-240V AC）を上回る電源で本製品を使用しないでください。

2. **DVR ケースに金属製の物を挿入しないでください。**

DVR ケースに異物を入れると危険な感電を引き起こす場合があります。

3. **湿気やほこりの多い場所、水気のある場所でのご使用はさけてださい。**

湿気の多い地下室やほこりっぽい廊下などの場所には置かないでください。

4. **本製品を雨にさらしたり、水気のある場所で使用しないでください。**

万が一、本製品が濡れてしまった場合は、ただちにコンセントを抜いて指定販売店にご連絡ください。

5. **製品の表面を清潔で乾いた状態に保つようにしてください。**

DVR ケース外側のお手入れには、水（溶剤なし）で湿らせた布をお使いください。

6. **上部カバーを取り外さないでください。**

DVR から異音や異臭が発生した場合には､ただちにコンセントを抜いて指定販売店にご連絡ください。

7. **上部カバーを取り外さないでください。**

警告： DVR のカバーを取り外すと、感電の恐れがあります。

8. **DVR ボックスは慎重に取り扱ってください。**

DVR を誤って硬い床などに落としてしまうと、故障の原因となる場合があります。 物理的損傷により DVR が正しく動作しない場合、指定販売店にお問い合わせのうえ修理してください。

9. **標準リチウム電池をお使いください。 （注： 電池は出荷時に取り付け済みです。）**

マザーボードに取り付けられた標準３Ｖリチウム電池は、電源オフ状態で正確な時刻表示ができなくなったら交換してください。 警告： 電池交換は DVR のコンセントを抜いてから行ってください。コンセントを挿したままでは感電の恐れがあります。 使用済み電池は適切に処分してください。

10. **装置周りの空気循環をよくしておくようご留意ください。**

本 DVR システムは、稼働中に熱を発するハードドライブをビデオ記憶装置として内蔵しています。 作動中にシステムを冷却するための DVR の空気穴（底面、上面、側面、背面）はふさがないようにしてください。 本製品は空気循環のよい場所に設置してください。

概要

1.1　詳細

型番	4CH	8CH
映像方式	PAL/NSTC	
映像圧縮	H.264	
映像入・出力	BNC 4 入力/VGA&RCA1 出力	BNC 8 入力/VGA&RCA1 出力
音声圧縮	G.726 8Kx16bit ADPCM Mono	
音声入・出力	RCA 4 入力 / 1 出力	RCA 8 入力/ 1 出力
アラームモード	モーション検出, センサー入力, リレー出力 , ビデオロス	
アラーム入・出力	4CH 入力/ 1CH 出力	4CH 入力/ 1CH 出力
表示フレーム	NTSC: 120 fps	NTSC: 240fps
再生解像度	CIF 120fps/352×240 Half D1 120fps/704x240 D1 120fps/704x480	NTSC:CIF 240FPS/352×240 Half D1 240FPS/704x240 D1 120FPS/704x480
録画フレームレート	8CH/4CH NTSC:CIF 240/120FPS/352×240 Half D1 240/120FPS/704x240 D1 120/120FPS/704x480	
録画モード	常時/スケジュール（モーション検出/手動）マスキング機能	
HDD ポート	固定 HDD 1 個,最大 2TB の SATA HDD に対応	
プロトコル	TCP/IP, DHCP, DDNS, PPPoE, E-MAIL に対応	
ネットワーク機能	IE（インターネットエクスプローラ）および携帯電話でのライブ表示に対応	
USB2.0	USB マウス,USB ディスク, USB メモリー, （バックアップ・アップグレード）	
録画再生	ローカル　4ch/8ch　ネットワーク　1ch	
再生モード	再生/スロー/早送り/コマ送り	
ネットワークポート	RJ45　10M/ 100M	
PTZ 制御	PELCO-P, PELCO-D, Samsung, Panasonic	
バックアップ	USB メモリ、ネットワーク経由のバックアップ	
電源	DC 12V/5A（付属電源アダプタ）	
消費電力	最大 35 W	
温度	10℃ー+40℃	
湿度	10%ー90%	
外形寸法	315(W) x 224(D) x 52(H) mm	
重量	約 1.5kg(HDD を含まない)	

2. 各部の名称

2.1 フロントパネル　4CH DVR

1. CH1 ~ Ch4 / □/⊞
   4分割画面及び各ch表示ボタンです。
   □/⊞再生・バックアップなど時間の開始・停止などに使用します。(Chapter 4.5 再生), (5.4.6 モーション/5.4.7 モザイクの設定) 、(5.3.2 録画スケジュール/5.6.4 アラームスケジュール設定)を参照ください。

2. MENU：メニュー表示します。

3. ESC：現在の画面の終了・ツールバーと状態バーの切替

4. REC：手動録画の開始及び停止

5. Backup：画像検索とバックアップメニュー

6. Play/Pause (▶/Ⅱ)：画像検索と再生メニュー、再押にて一旦停止

7. PTZ：PTZ操作メニュー表示

8. ◀, ▶, ▲, ▼：　◀, ▶左右に移動 ▲, ▼上下に移動

9. Enter：確認操作.

10. Power LED

11. HDD LED

12. IR Window

2.2 裏面

1. **USB ポート：**USBデバイス(USB CD/DVD-RW,USB HDD USBメモリー等)

2. **マウス ポート：**USB マウス接続ポート

3. **音声出力コネクター：**音声出力ポート RCA (4CH DVR)

4. **音声入力コネクター(音声入力1~4/1~8)**
   4CH DVR :4CH音声入力 RCA
   8CH DVR：専用ケーブル接続後8CH音声入力・1CH音声出力

5. **映像入力コネクター(1~4/1~8)：**4 または 8 CH映像入力 BNC

6. **映像出力コネクター：**映像出力ポート BNC

7. **Ethernetコネクター：**RJ-45 10/100 Base-T Ethernet network.

8. **VGAコネクター：**VGA(PC用モニター接続コネクター)

9. **アラーム入力コネクター (アラーム入力 1~4 :5~6 GND)**
   外部センサー接続ポート

   アラーム出力コネクター (アラーム出力 7~8)
   外部アラーム等への接続

   RS-422 Connector (9~12)
   RS-485 Connector (9~10, TX+, TX-)
   PTZカメラ制御部との接続ポート

10. **電源スイッチ**

11. **電源入力プラグ (12V DC)**

12. **Fan**

2.3 リモコン

リモコン操作にて本体ボタンを押す必要なく全機能が使用できます。
また　マウスでも同様の操作が出来ます

1. **数字キー（1-9, 0, 10+）**
   チャンネル切り替え、数字キー
2. **DEL キー（DEL）**
   テキスト編集時、削除ボタンとして使用します。
3. **アラームリセットボタン**
   このボタンを押すと現在のアラーム情報画面が現れますのでアラーム等を OFF できます。
4. **コントラストボタン：**コントラスト調整が可能です。up(+)/down(-).
5. **ブライトネス調整：画像の明るさ調整ができます。up(+)/down(-).**
6. STOP(■)：再生の停止
7. Play(再生)/Pause(一時停止)　(▶/Ⅱ)：再生モードの表示/一時停止/コマ送り再生
8. FWD(早送り)（▶▶）：早送り
9. REW(巻き戻し)（◀◀）：巻き戻し
10. スキップ(▶Ⅰ)：次のチャプターまで早送りします。

各ボタンについて

リモコンのボタンは、フロントパネルの各ボタンに対応しています。

(2.1を参照ください)

3. DVR の設置

3.1 接続

■ **カメラ接続**
DVR の映像入力コネクターにカメラの映像出力からのケーブルを接続します。

■ **音声接続**
音声コネクターは、RCA 端子です。2Vp-p, 600 Ω.
音声ラインを DVR に接続します。ノイズの発生原因のもととなる強い電磁界の干渉を避けるよう配線してください。

■ **モニター**
お手持ちの TV もしくは PC 用モニターを接続します。

■ **電源**
付属の AC アダプターを 100V コンセントに挿し込み、他方の DC プラグを DVR に差し込んでください。

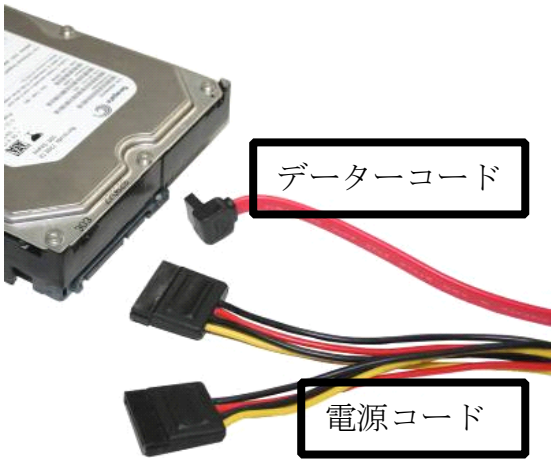
■ **アラーム入・出力**
5.6.2 を参照ください。

■ Ethernet
LAN もしくはインターネットケーブルをハブもしくはモデムと接続してください。

■ USB 2.0
マウス・ USB メモリー・
FAT32 形式をサポートします。

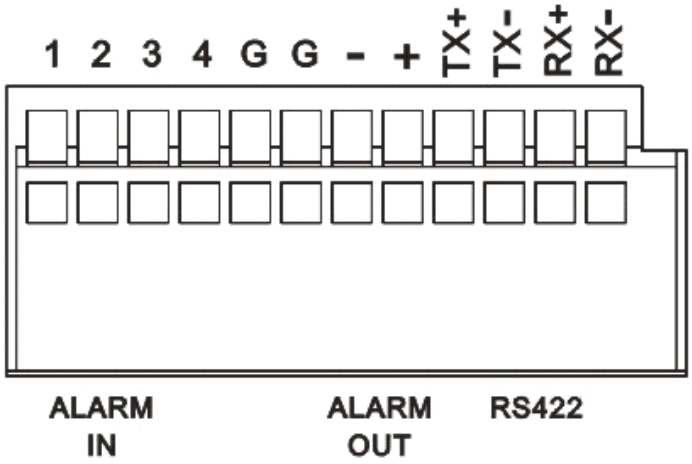
3.2 ハードディスクの取り付け（HDD は取り付け済み）

録画する前に HDD をフォーマットする必要があります。
PC にてフォーマットはしないでください。本機にて行ってください。
4.3 HDD フォーマットを参照してください。



3.3 PTZ インターフェース接続（PTZ カメラを使用される時のみ）

PTZ インターフェースを RS485 Tx+ and Tx- に接続します。端子は裏面にあります。

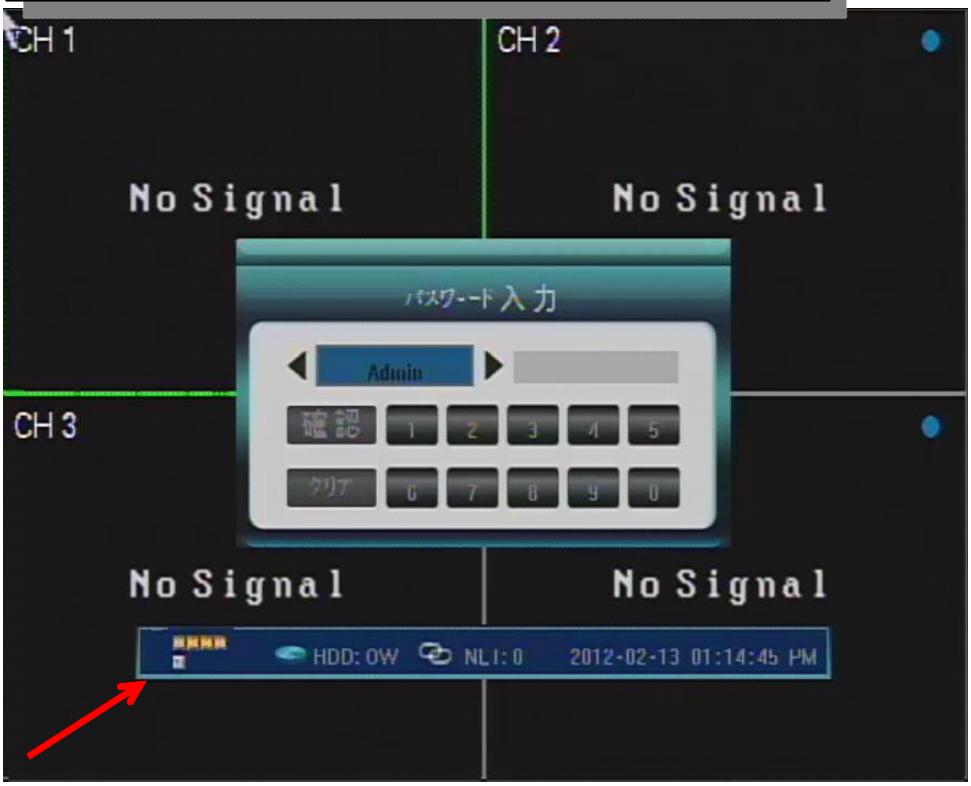


5.4.2 ~5.4.4 PTZ プロトコル,ボードレート, ID を参照ください。

4. DVR 電源投入　クイックスタート

電源投入後プログラムを起動する間お待ちください。
メニューボタンを押すとパスワード入力画面が表示します
ユーザーアカウント及びパスワードを入れてください。

初期設定は、Admin **[888888]**



ステータスバー

4.1 ステータスバー

◆ 1画面表示

4分割・9分割表示時、マウスの左クリック，パネル及びリモコンの方向キーを操作することにより緑の枠が移動します。1画面表示するには、マウスの左クリック、パネルの CH1~8、リモコンの 1~8 を押すことにより表示します。外部スピーカーを接続時はこの緑枠の音声が出力されます。録音は、画像と共に各々録音されます。

□/⊞ もしくは ⊞/▦ボタンにて1画面・4画面・9画面の変更が可能です。

◆ 各画面の状況表示

各 ch の右上に下記マークが表示され、録画方法の状況を知ることができます。

動体検知が働いた時表示します。

青丸　“常時録画”

緑丸　“動体検知録画”

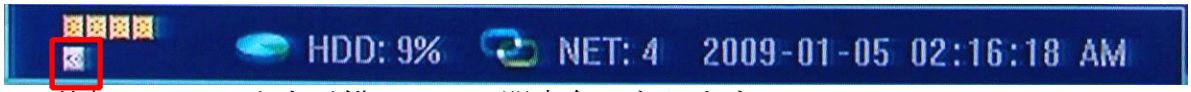
赤丸　“アラーム検知録画”

灰丸　“手動録画”

◆ 外部アラーム入・出力・HDD・ネットワークの状況表示

ステータスバー上に状態が表示します。

4個の黄色マークは、アラーム検知入力が働くと赤色になります。



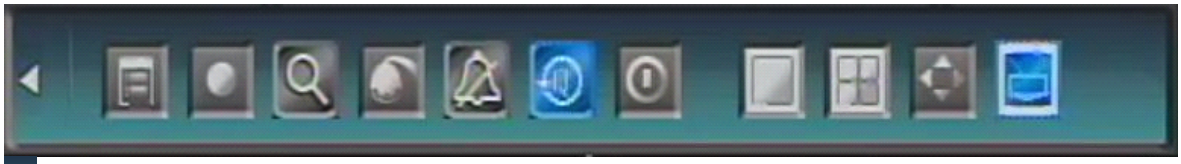
外部アラーム出力が働いている間赤色になります。

HDD 正常動作(青) HDD エラー(赤) ネットワーク接続中(青) ネットワーク切断中(灰色) HDD: 9% HDD 使用率表示 NET: 4 クライアント接続数表示

HDD: OW 上書き表示

4.2 メインメニュー(ツールバー)

右クリックもしくは【Enter】を押すことによりツールバーが表示します。



: ツールバーを隠す

: システム設定

: 手動録画

: 検索，再生，バックアップ

: PTZ 操作

: アラームＯＦＦ通知　このボタンをクリックする事により現在のアラーム状況がポップアップ画面にて確認、ＯＦＦができます。

、、: 表示画面の切り替え　１画面表示　→　４画面表示　→　９画面表示

: 画面の位置調整が可能です。

、: 垂直方向の伸縮調整をします。

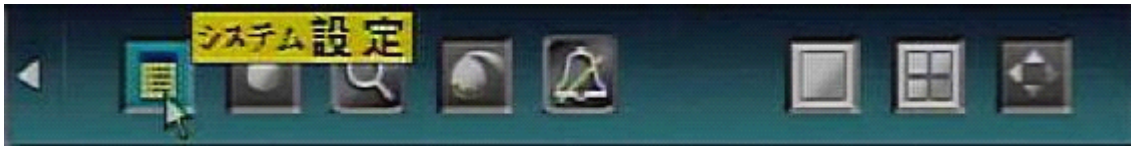
、: 水平方向の伸縮調整をします。

、、、: 画面を上下左右に調整します。

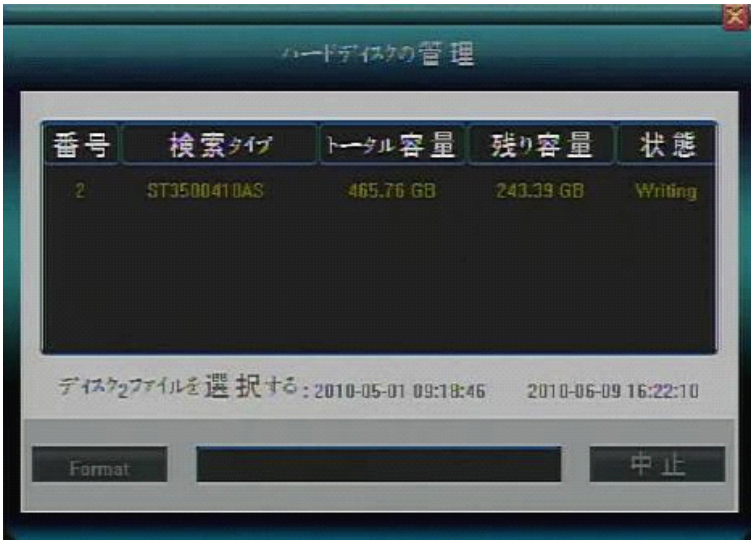
: 最大画面に戻ります。

4.3 HDD フォーマット

Admin にて、DVR システムにログインします。
〈ツールバー〉 →〈システム設定〉 →〈メンテナンス〉 →〈ハードディスクの管理〉の順に押し〖>>〗を押すとハードディスクの管理画面を表示させます。



ハードディスク管理画面に情報が表示されたら HDD が正常に認識されていますので【Format】を押しフォーマットします。



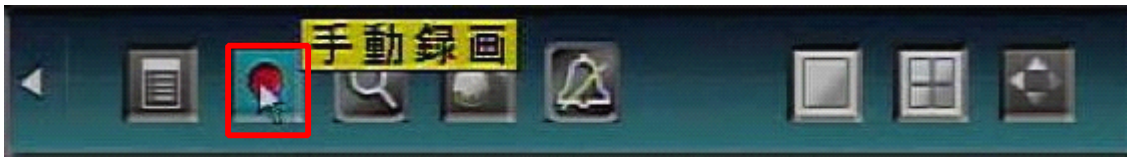
4.4 録画

録画方法には２種類あります。手動録画とスケジュール録画です。手動録画がスケジュール録画より優先し動作します。 手動録画とスケジュール録画が重なった時、手動録画の動作が働きます。録画のタイプは、常時録画／動体検知録画／アラーム検知録画/手動録画があり、各画面の右上に下記の色の丸い印で表示しています。

- 青丸　“常時録画”
- 緑丸　“動体検知録画”
- 赤丸　“アラーム検知録画”
- 灰丸　“手動録画”

◆ 手動録画

〈ツールバー〉→〈手動録画〉(赤丸)を押すと手動録画画面がポップアップし、カメラの選択ができますので各 ch の録画の ON/OFF ができます。



手作業にて録画操作された録画を手動録画と呼びます。

◆ スケジュール録画

〈ツールバー〉→〈システム設定〉→〈録画〉→〈録画スケジュール〉と進むと下記画面が現れます。

① 設定しようとするカメラ番号が表示されます。

② 録画スケジュールの状態を表示しています。

③ 録画方法の詳細

日曜から土曜日まで毎週・毎日２４時間の設定が可能です。単位は１時間で、１マスが１時間で表示しています。

指定したい時間をマウスで指定し､左クリックを押し続けドラッグすることで範囲設定が可能です。(マウスの場合、録画方法を選択後操作してください)

フロントパネルでの操作は、□/⊞がマウスの左クリック押し続けるに相当しますので押した後、方向キーにて範囲選択し 【Enter】ボタンを押す回数で録画方法が変わります。色が変わりますので確認が容易です。
確認ボタンを押すと設定完了です。

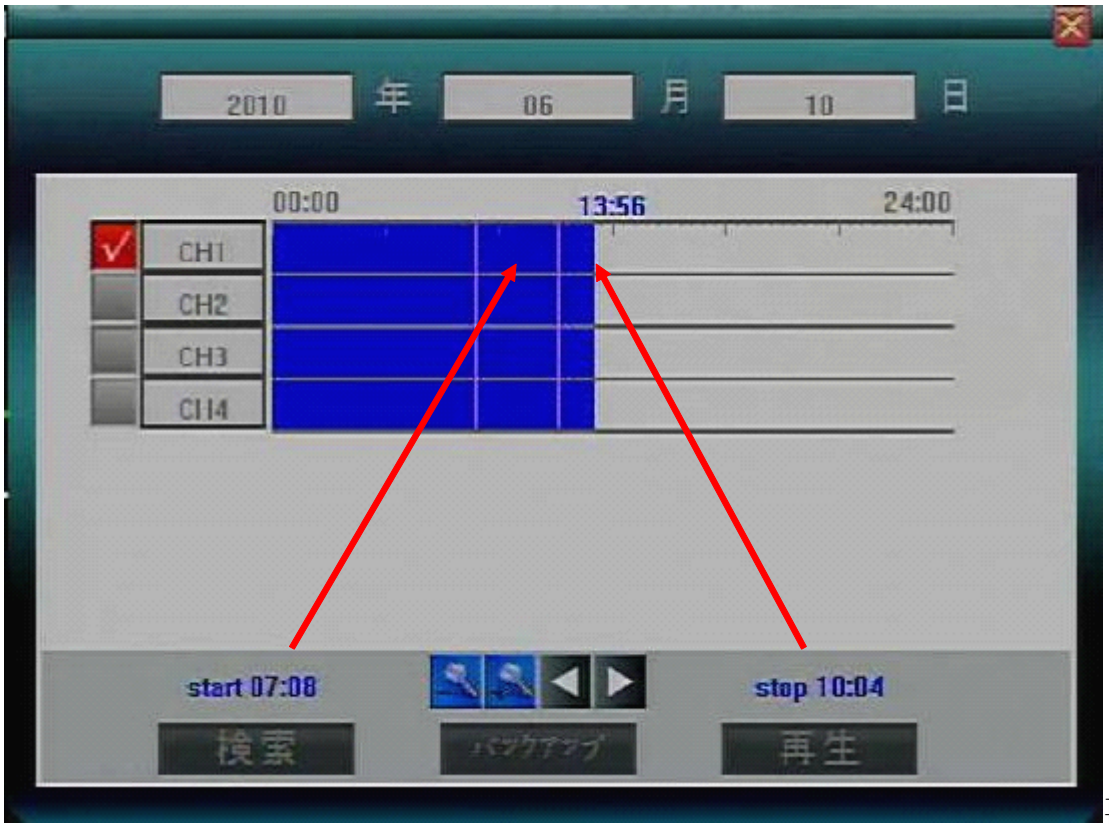
詳しくは **5.3.2 スケジュー録画**を参照ください。

動体検知を選択する時、動体検知の感度とエリア設定を事前に行ってください。(詳しくは 5.4.6 動体検知設定参照ください)
アラーム検知を選択する時、アラーム感知方法等を事前に設定ください。(詳しくは 5.6.3 イベント操作を参照ください)

4.5　再生

〈ツールバー〉→〈録画検索〉を押すと下記表示が現れ日付・時間カメラ CH が選択できます。検索結果がリストとして表示されます。色は録画方法別に表示されます。

◆　日付及び時間は、パネル・マウスもしくはリモコンで操作できます。



再生をする上で、再生したいカメラ番号、日付・時間を選択する必要があります。
方向キーを押し所定の位置に移動させます。
【◀】，【▶】ボタンを使って時間帯などを移動できます。
【▲】，【▼】ボタンを使って日付・時間を変更できます。
方向キーで ch の横の枡に移動させると赤く変色しますので【Enter】ボタンで選択・キャンセルが可能です。
日付・ ch 番号を設定後、開始時間及び終了時間を設定します。最後に再生に方向キーで移動させ再生を開始します。

ボタンを押すと時間の間隔を変更できます。
日付検索後、リモコンでの操作は、【分割】ボタンを押すとスタートラインが現れますので方向キーで【Enter】を押し再度【分割】を押すとストップラインが現れますので同様に操作し、▶/Ⅱキーで再生が開始します。

録画記録の中で録画方法により色が区別されています。（青：常時録画，緑：動体検知録画，赤：アラーム録画，灰色：手動録画）

◆ マウスでの日時検索

マウスを使っても検索可能です。マウスにて直接カーソルを合わせ操作してください。
スタート時間を合わせ左クリックし設定後終了時間を左クリックし設定できます。
また、右クリックで設定をキャンセルできます。

◆ 再生の操作

: 巻き戻し：スピードは、8X, 16X に設定できます。

: 早送り ：スピードを 1X, 8X, 16X, 1/2X または 1/4X に設定できます・

: 一時停止

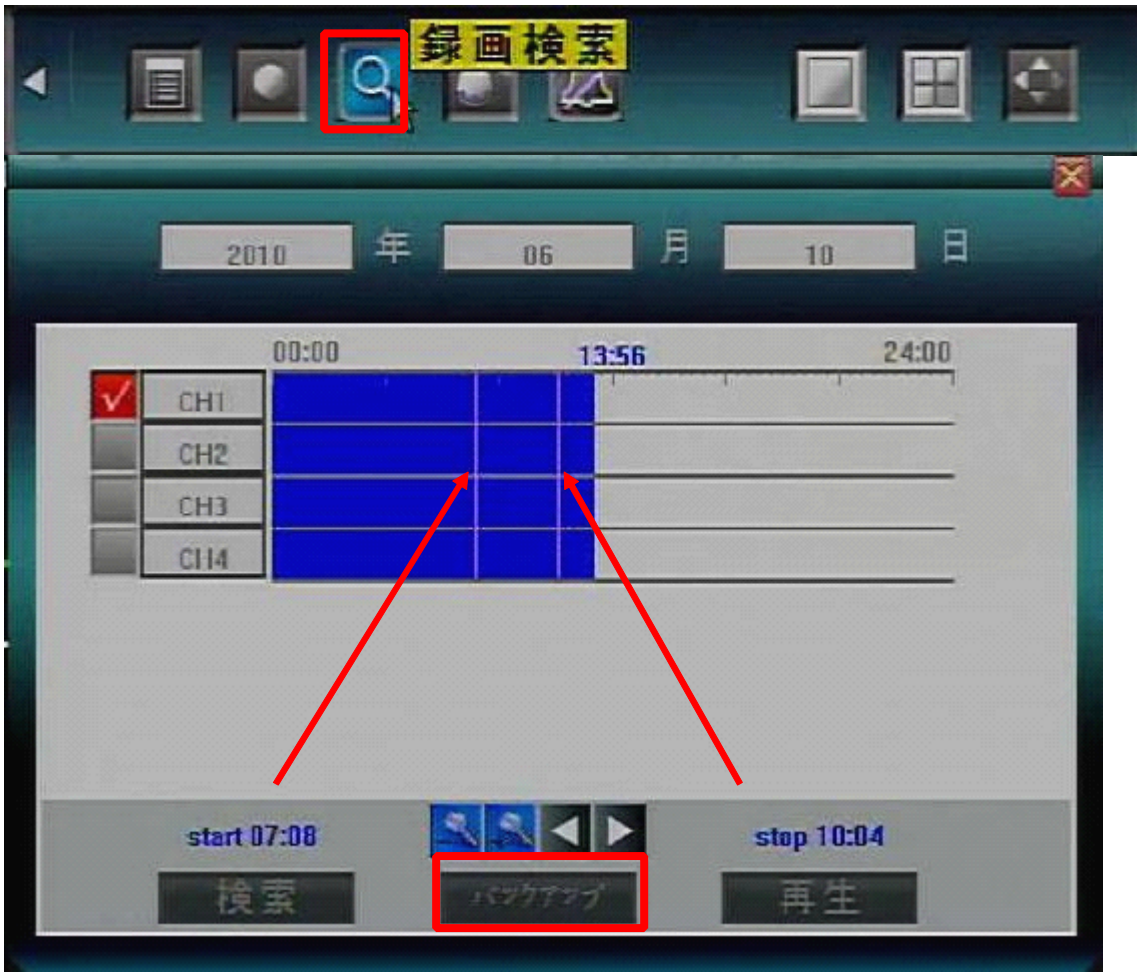
: 再生の停止

: 次のチャプターへ

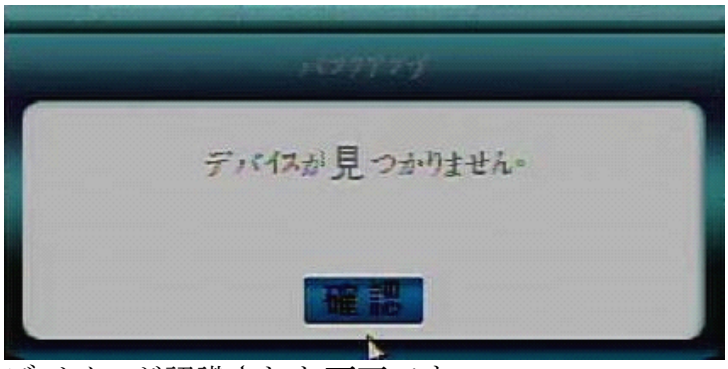
: １画面・４画面・９画面切り替え

4.6 バックアップ

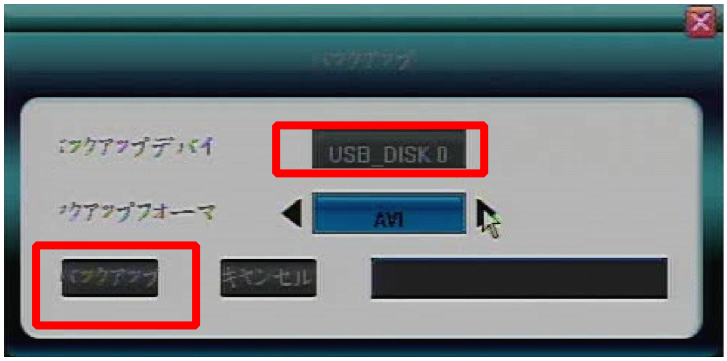
〈ツールバー〉→〈録画検索〉（4.5 再生参照）再生時と同様な操作を行い、最後にバックアップボタンを押します。



注意）USB メモリーなどのデバイスが接続されていないと下記画面が表示されます。



デバイスが認識された画面です。



[バックアップ]ボタンを押すと、有効はデバイスの接続を検索し表示します。バックアップデバイスとしてUSBフラシュメモリーが使用可能です。

USBメモリーやHDDはFAT32形式のものをサポートします。

お手持ちの記憶装置を接続し、[バックアップ]を押し映像と音声を保存します。

バックアップのフォーマットは、**H.264, MPEG4, AVI** から選択できます。
AVIで保存するとWindowsのメディアプレーヤーで再生できます。
MPEG4はUSB DVRに保存する時に必要なバックアップ形式です。

Windows VISTA,7をご使用の場合は MPEG4やH.264を選択すると再生できない場合がありますので AVIでバックアップを行なってください

4.7 PCにてのバックアップ

MPEG4形式のファイルを再生するにあたりwindowsメディアプレーヤーの為のデコーダーの構成をインストールする必要があります。バックアップデバイスの中に圧縮された“WMP_MediaFilter.rar”があります。“WMP_MediaFilter.rar”を解凍するために“InstallFilter.bat”をインストールします。 Windows Media PlayerでMPEG4ファイルを再生することができます。

毎回このプログラムをインストールする必要はありません。一度インストールするか付録CDの中の“MP4Player”を使って再生できます。

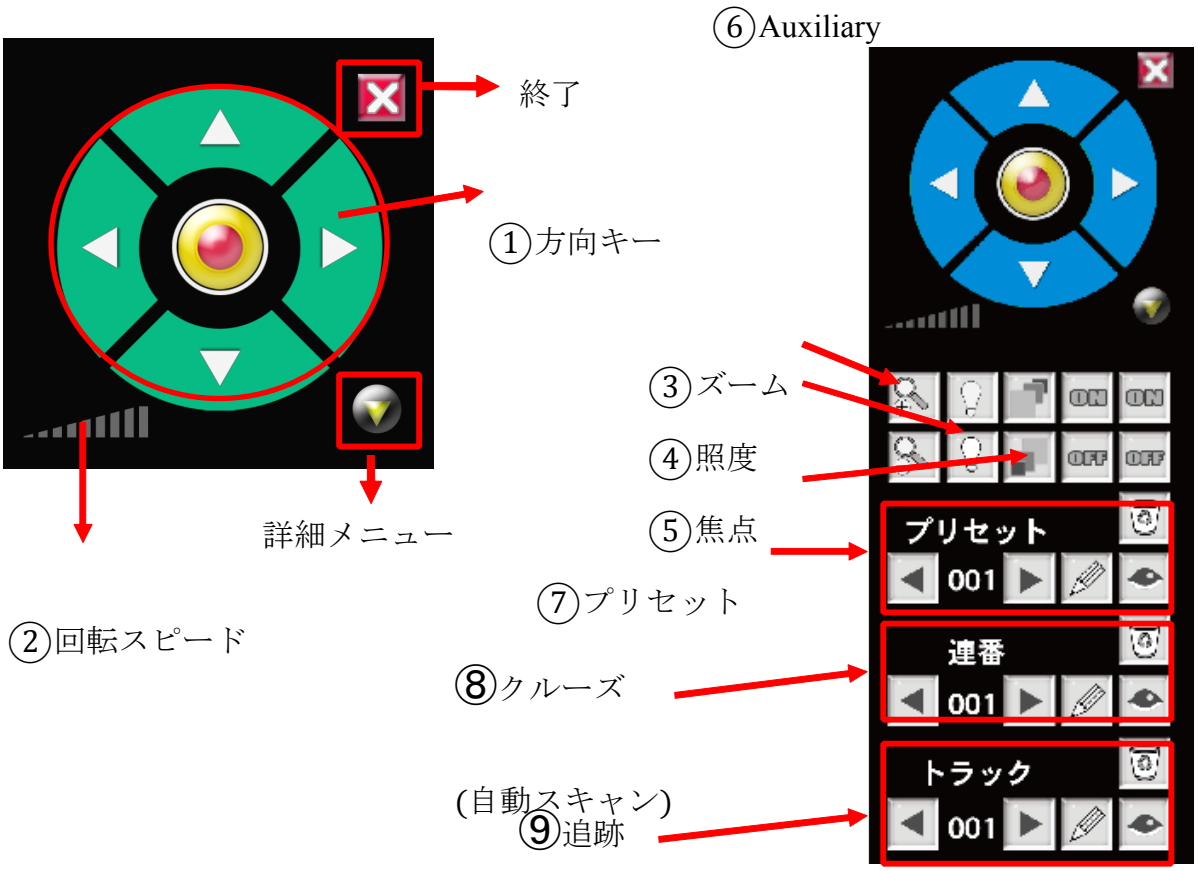
H264形式のファイルを再生するにあたり、 www.videolan.org/vlc から vlc media Playerをダウンロードしてください。 しかし *.264から*.h264に改名する必要があります。

4.8 PTZ 制御

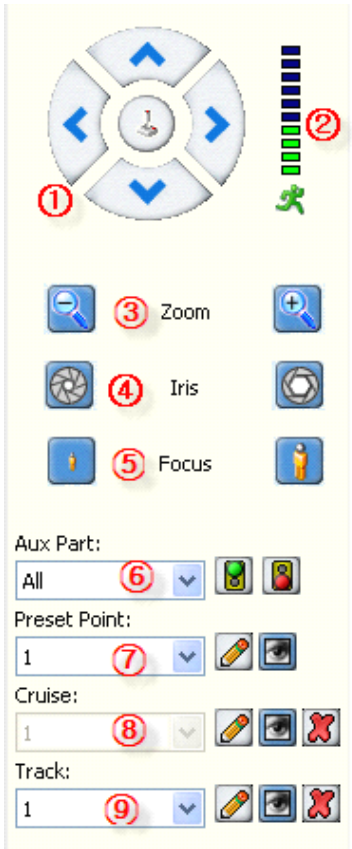
◆ ローカル操作（本機を直接操作する場合）
まず、カメラを選択し、 フロントパネルの<PTZ>ボタンを 押します。
を押すと詳細メニューが表示します。

PTZ操作はマウスで行うことをお勧めします。マウスの場合直接クリックし、パネル及びリモコンの場合、方向キーで黄色に変色した◀, ▶, ▲, ▼をENTERを押せば動作し始めます。

ローカル PTZ コントローラー



遠隔地での IE 操作

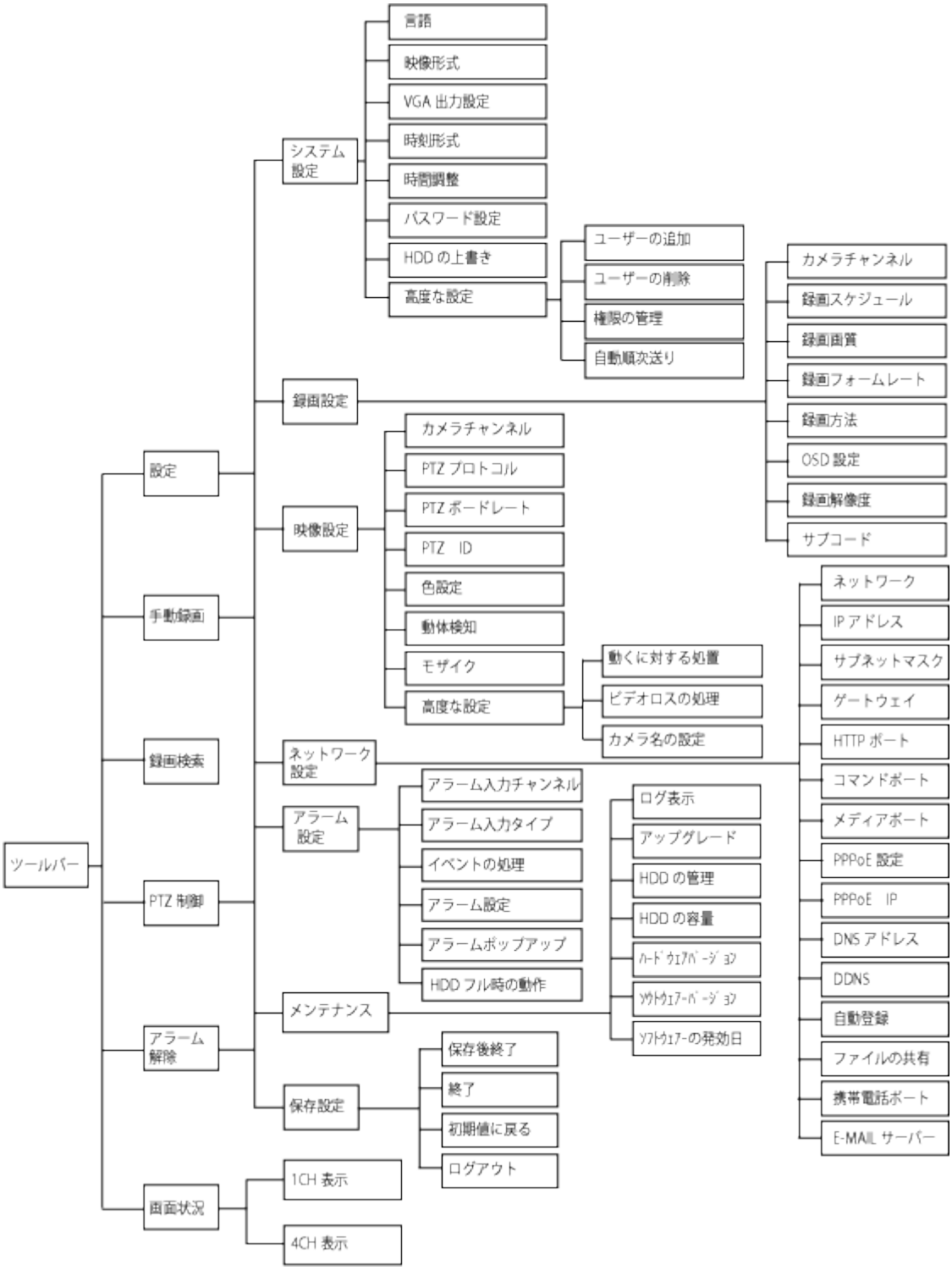


NO.	名称	詳細
①	方向キー	矢印の方向キーを押すことにより PTZ のコントロールができます。中心の ◉ ボタンは、自動送りやスキャンを始めます PTZ の取扱説明書の PTZ のスキャンモードを参照ください。
②	速度	PTZ カメラのスピードの設定
③	ズーム	自動焦点付のカメラのズームの調整が可能です。
④	照度	画面の明るさ調整ができます。カメラ側に自動アイリスが働くと効き目が薄れます。
⑤	焦点	焦点の調整が可能です。オートフォーカス付のカメラは効き目が薄れます。
⑥	補助器具	補助装置の ON/OFF ができます。 / を押すと ON ， / を押すと OFF します。下向き矢印を押すことで補助器具を選択できます。補助器具には、ライト・ワイパー・電源・ファンなどを含みます。PTZ の機能による。
⑦	Preset	プリセットとはカメラのポジション・ズー

		ム・アイリスを記憶させ、プリセット番号を押すことで違う場所から戻ってくる機能です。 1. プリセット番号を選択します。 2. 監視したい場所、ズーム、焦点を設定します。 3. 設定ボタン / を押します。 **プリセット呼び出し:** 1. 呼び出したいプリセット番号を選択します。 2. 実行ボタン ./ を押します。 **クリア/再プリセット設定:** クリア/再セットしたい番号を選びます。クリアボタン / を押すと削除します。
⑧	クルーズ 自動送り	複数のプリセットした場所を回ることができます。 **自動順次送り設定:** 1. 呼び出したいプリセット番号を選択します。 2. セットボタンを押します / . 3. 繰り返しセットしたい番号を追加します。 4. 実行ボタンを押します。 . **自動送り終了:** 終了ボタン / を押すと終了です。
⑨	追跡	追跡は、クルーズしていたカメラの場所を追跡します。 **追跡設定:** 1. / ボタンを押しセットを開始 2. カメラを追跡するよう動かし動作させたい時間を開始･停止させます。 3. “ /”OK”を押し設定終了 4. / 追跡開始、再度押すか で停止 注意:追跡機能を、PTZ カメラがサポートしているかいないかよよります。

5. DVR のメニュー

5.1 メニューのプレビュー



◆ 一般操作

【MENU】ボタンを押すとシステム設定画面が表示します。
【ESC】 ボタンにて、現在の動作
【REC】 ボタンにて、手動録画のスタート・ストップができます。
【▶/Ⅱ】 ボタンにて、再生モードになります。
【PTZ】 ボタンにえ PTZ 操作画面になります。

◆ メニュー選択

マウス及び【◀】,【▶】にて、各種設定が可能です。左クリックもしくは【Enter】ボタンにて次の動作に移ります。【ESC】にて前回の画面に戻ります。

◆ メニュー操作

方向ボタン【▲】, 【▼】 ,【◀】,【▶】にて、希望の項目に移動し、ENTER キー、マウスもしくは、リモコンにて操作します。
【>>】を押すことによりサブメニューに移動します。【ESC】にて終了

◆ 保存/終了

各ポップアップ画面の右上の × を押す、マウスの左クリック、もしくはフロントパネルの【ESC】にて保存と終了の画面がでます。保存して終了、保存しないで終了等を選択します。

5.2 システム設定

5.2.1 言語

DVR のメニュー及び OSD 言語を数カ国語から選択できます。
**設定直後有効 **

5.2.2 ビデオモード

DVR とカメラの映像信号を NTSC もしくは PAL を選択します。日本での使用は NTSC を選択ください。
**設定直後有効 **

5.2.3 VGA の設定

VGA の出力解像度を選択します。800x600@60Hz, 1024x768@60Hz,1280x1024@60Hz

5.2.4 時間の形式

時間の形式を 12 時間表示もしくは２４時間表示かを選択できます。
**設定直後有効 **

5.2.5 時刻の設定

DVR の時間を設定してください。
**設定直後有効 **

5.2.6 パスワード設定

パスワードは変更が可能です。マウスもしくは方向キーで操作します。

初期設定のパスワードは Admin “888888” User “666666” です。

5.2.7 HDD の上書き設定

HDD 容量が最大に達した時、上書きの ON/OFF ができます。
ON：上書きし古いファイルから削除されます。
OFF：録画が停止します。

5.2.8 ユーザーアカウントの追加と削除，権限の管理，自動順次送り (システム→次のページ)

システム設定の次のページを押すと下記の画面がでます。

図 1

◆　ユーザーアカウントの追加

追加 USER の【>>】を押すと下記の画面が現れユーザーの追加ができます。最大７ユーザーまで設定可能です。エラーメッセージが出た場合不要なユーザーの削除がひつようです。

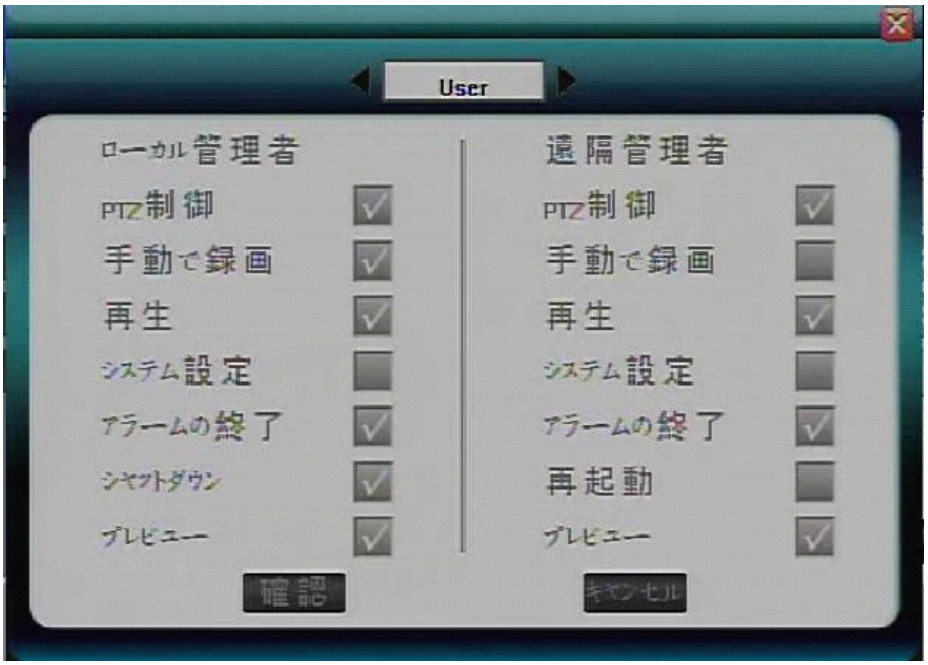
◆　ユーザーの削除

削除 USER の【>>】を押すと下記の画面が現れユーザーの削除ができます。

◆　権限の管理

ユーザーのシステムの変更の権限を管理することができます。ローカル操作と遠隔操作の２種類あります。各ユーザーの使用条件に制限を設けることにより適切な運営がかのうです。巣

権限の管理を押しユーザーを選択権限を振り分けます。



◆ 自動順次送り

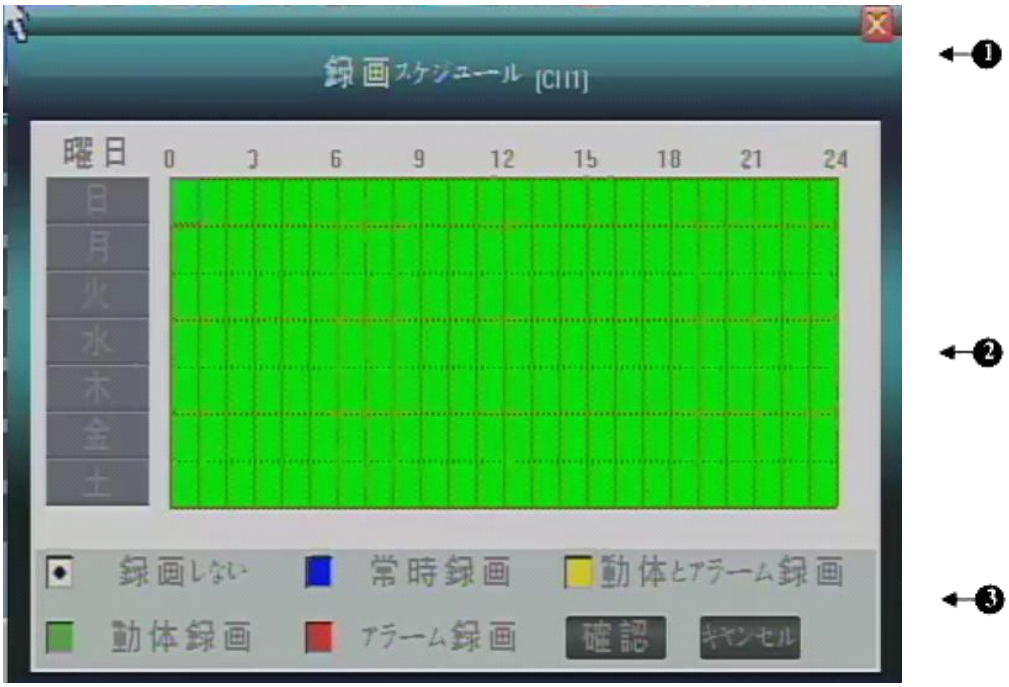
数秒間隔で画面を切り替えるため移行時間設定及び移行方法が設定できます。
4chDVR の場合(1/4CH)， 8CHDVR の場合(1/4/9CH)

5.3 録画の設定

5.3.1 カメラチャンネル

録画したいカメラの個々の設定、ALL を選択すると各カメラの設定が 1 度にできます。

5.3.2 録画スケジュール



① 設定しようとするカメラ番号が表示されます。

② 録画スケジュールの状態を表示しています。

③ 録画方法の詳細

- **白枠** ： 録画しない
- **青枠　常時録画** ： 常に録画
- **緑枠　動体検知録画** ： 動体検知した際録画
- **赤枠　アラーム録画** ： アラーム動作時録画
- **黄枠　動体検知・アラーム録画** ： どちらかのセンサー動作時録画

日曜から土曜日まで毎週・毎日２４時間の設定が可能です。単位は１時間で、１マスが１時間で表示しています。
カメラ単独での録画予約の場合、CH1~4 そ選択します。全部を選択すると、CH1~4 を一度に設定できます。

マウスでのセット-録画方法を選択します。指定したい時間をマウスで指定し、左クリックを押し続けドラッグすることで範囲設定が可能です。録画方法により色が変わりますので確認が容易です。この際左クリックすると録画形式が変わります。

パネル及びリモコンでの操作

フロントパネルでの操作は、□/⊞、マウスの左クリック押し続けるに相当しますので押した後、方向キーにて範囲選択し【Enter】ボタンを押す回数で録画方法が変わります。色が変わりますので確認が容易です。確認ボタンを押すと設定完了です。
**設定直後有効 **

動体検知を選択する時、動体検知の感度とエリア設定を事前に行ってください。（詳しくは 5.4.6 動体検知設定参照ください）
アラーム検知を選択する時、アラーム感知方法等を事前に設定ください。（詳しくは 5.6.3 イベント操作を参照ください）
動体検知及びアラーム検知が 30 秒間内に動作し続けると録画を続けます。

5.3.3 録画画質

最高 768kbps ・高 640kbps ・中 512kbps ・低 384kbps を選択します。画質を高くすると、六ｇ保存用に HDD 容量が多く必要になります。最高画質で録画すると、IE もしくは携帯電話での通信を高画質で送信するためスピードが遅くなります。SUB CODE で通信のデーター量を設定して最適な状態にしてください。 5.3.8 Dual Streaming.

5.3.4 録画フレームレート

１秒あたりのフレームレートを選択してください。最大 30fps → 15 fps → 7fps → 3fps → 1 fps

5.3.5 録画方法

２通りの方法があります。映像と音声　もしくは　映像のみ
映像と音声を選択するとインターネット（ＩＥ）もしくは再生時聞くことができます。

5.3.6 OSD 設定

画面上のタイトル等の表示

1) カメラのタイトルと時間
2) カメラのタイトル
3) 時間
4) なし

再生時に時間を表示するには、OSD に時間を指定する必要があります。

5.3.7 録画解像度

各々のカメラの解像度を選ぶ必要があります。そして、全部のカメラの解像度を選ぶ必要があります。

1) CIF(352 x 240)
2) Half D1(704 x 240)
3) D1(704 x 480)

注意）4CIF=2 Half D1=D1 は同じことです。すべてを D1 とハーフ D1 にセットしても自動的に短縮されます。

5.3.8 ネットワークのための Dual Streaming（録画→高度な設定）

◆ サブコード

初期状態では、DVR の録画で使用したフレームレートが IE と携帯電話の通信にも共通しています。通信の環境によっては、データー量が多すぎてスピードが遅くなる原因となるため、サブコードにて通信のフレームレートを変更することによりスムーズに通信できるよう設計されています。

5.4 カメラ設定

5.4.1 カメラチャンネル

録画したいカメラの個々の設定、ALL を選択すると各カメラの設定が１度にできます。

5.4.2 PTZ プロコトル

PTZ 用のプロトコルを設定します。以下のプロトコルをサポートしています。CLT-618, JY2000, Philip, Pelco-D, Pelco-P, Panasonic, Samsung, SYYT, TD500, Tiandy, VIDO, VTS, YAAN, Yiboer 等。

5.4.3 PTZ ボーレート

PTZ のボーレートを選択します。(1200, 2400, 4800, 9600)

5.4.4 PTZ ID

PTZ の ID を 0 から 255 までで設定します。

5.4.5 色彩設定

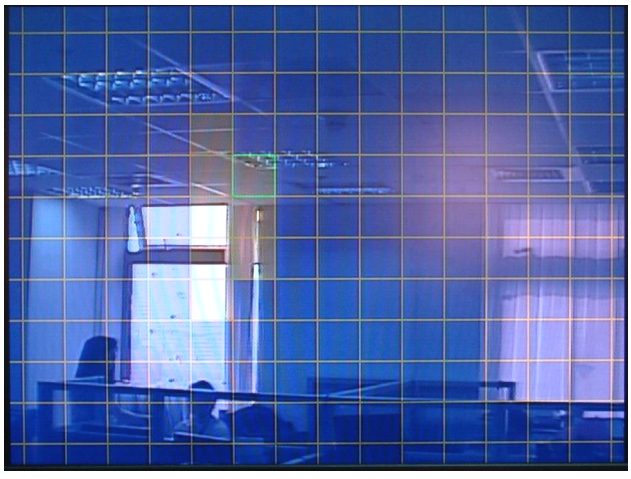
色彩を調整します。初期値は 8 に設定されています。

- ブライトネス: 1 ~ 16
- コントラスト: 1 ~ 16
- 色合い: 1 ~ 16
- 彩度: 1 ~ 16

5.4.6 動体検知

◆ 動体検知のレベルが３段階あり、最大 → 普通 → 低 または、反応なしの調整ができます。

◆ 動体検知のエリア設定【>>】を押すとエリア設定の画面が表示されます。16×12 セルの細かさでエリア設定が可能です。それぞれのセルは検知エリアを青色、無感知エリアをクリアで表示します。マウスの左クリックもしくは □/⊞ , ⊞/▦(フロントパネル)を押し，マウスの場合、左クリックで１セル、そのままドラッグすると連続で設定します。フロントパネル及びリモコンの時は、ENTER ボタンで１セル、□/⊞, ⊞/▦, を押した後方向キーで連続設定します。
取り消しは設定の手順をすれば取り消されます。
マウスの右クリックもしくは [ESC]キーで終了します。



5.4.7 モザイク（マスキング機能）

それぞれのカメラエリアを動体検知の設定方法と同じ用に設定することにより、見られたくないエリアにモザイクを掛け見えなくできます。
モザイク設置エリアは灰色に変色します。最大４箇所設定できます。

5.4.8 モーション・ビデオロス・カメラ名(ビデオ→高度な設定)

- ◆ 動体検知動作時の関連動作
- ◆ ビデオロス時の関連動作

動体検知・ビデオロスなどが発生した時の DVR の動作リスト

●録画：選択された CH をすぐに録画する。
●ポップアップ: 動体検知発生時、画面をポップアップさせる。(5.6.4 参照)
●アラームアウト: 外部アラームを動作させる。
●ブザー: 内臓ブザーを鳴らす。
●E-mail: E-MAIL にスナップショットを送る(5.5.6 E-mail Server 参照)
●アップロード: IE もしくは CMS サーバーにイベントメッセージを送る。
（画面右上に表示される）

5.5　ネット

5.5.1 ネットワーク(固定 IP/DHCP)

DVR は、２種類の IP アドレスを習得できます。

- ■ DHCP にて IP アドレスを自動習得する
- ■ 固定アドレスを手動で入力する。

ADSL の PPPoE, ダイアルアップネットワークをサポートしています。(次のページ)

5.5.2 Http ポート

初期設定は 80 ポートに設定されています。違ったポートで使用する場合変更可能です。

5.5.3 コマンドポート

初期設定は 5050 ポートに設定されています。違ったポートで使用する場合変更可能です。

5.5.4 メディアポート

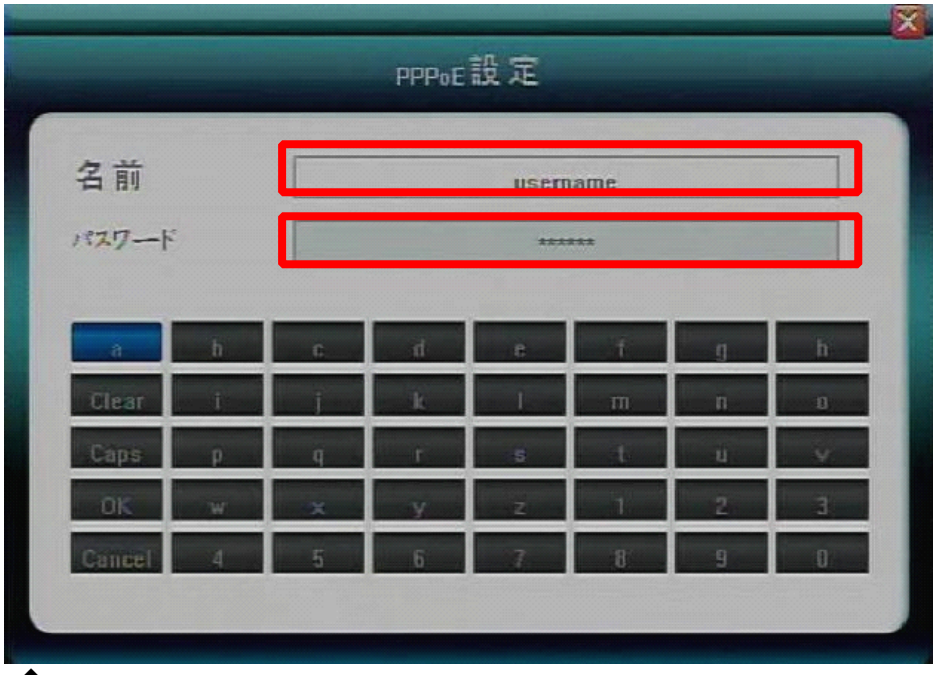
初期設定は 6050 ポートに設定されています。違ったポートで使用する場合変更可能です。

もし DVR が IP アドレス共有するためにルーターの後に設置したなら、3 個のネットワークポートと携帯電話用ポート 1025 のポートを開放する必要がある。詳しくはルーターの説明書にしたがってください。

5.5.5 PPPoE/DDNS(ネット→次のページ)

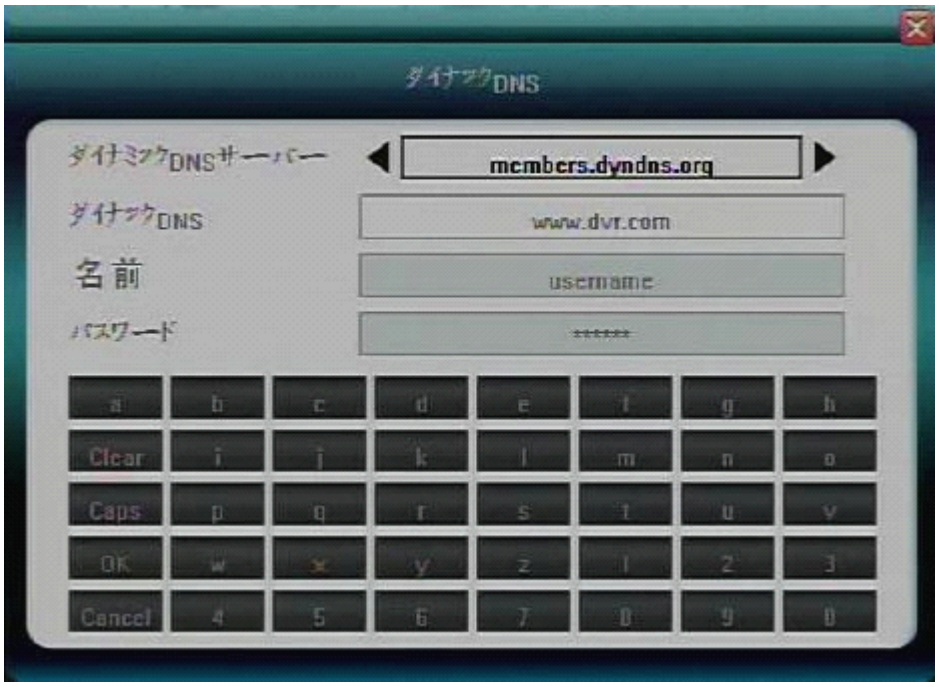
◆ PPPoE 設定

〖>>〗ボタンを押しインターネットのプロバイダーからの提供された ADSL のアカウントとパスワードを PPPoE 設定の画面に打ち込みます。



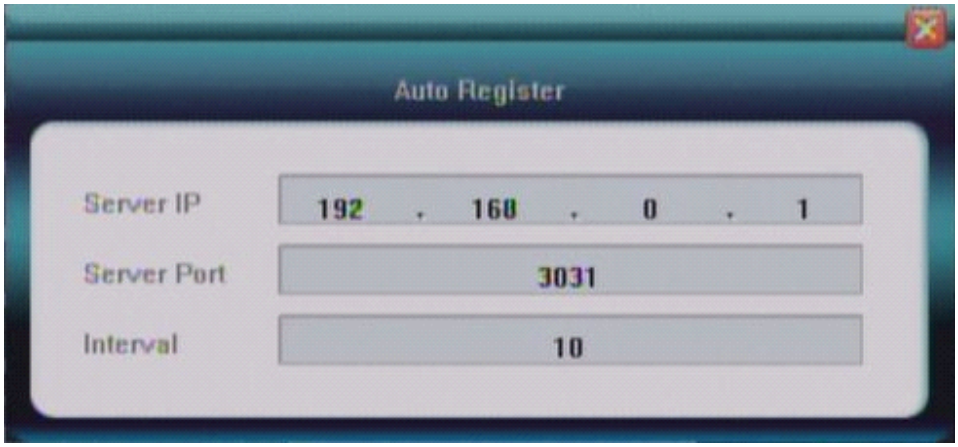
◆ DDNS

〖>>〗ボタンを押し DDNS サービスプロバイダーからの提供された DDNS のアカウントとパスワードを PPPoE 設定の画面に打ち込みます。ユーザーは、DDNS サービスアカウントを最初に登録する必要があります。



◆ 自動登録

DVR は、CMS へ自動的に登録を設定することができる。CMS サーバー IP アドレスを入力してください。サーバーポートは、(初期値)8003、登録時間間隔（秒）を打ち込みます。(CMS サーバーの登録に失敗した場合）CMS サーバーにこの DVR を手動で追加する必要がなくなります。



◆ ファイルの共有

有効なファイル共有 Check to activate files sharing function, then able to visit video files in DVR HDD via network neighborhood.

共有ファイルに How to visit shared files:

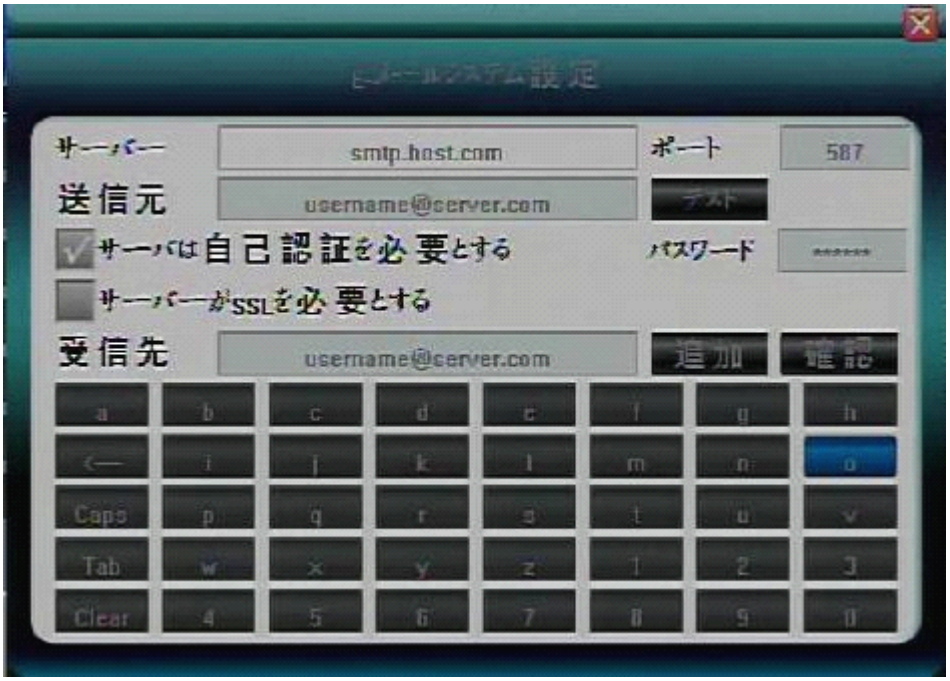
Double click network neighborhood, input ¥¥ IP address, such as ¥¥192.168.10.220 , to enter the login page, type in the super authority “Admin” and password, the shared files can be accessible now, click into folder of “videoout” to check video files.

◆ 携帯電話用通信ポート(ネット→３ページ目)

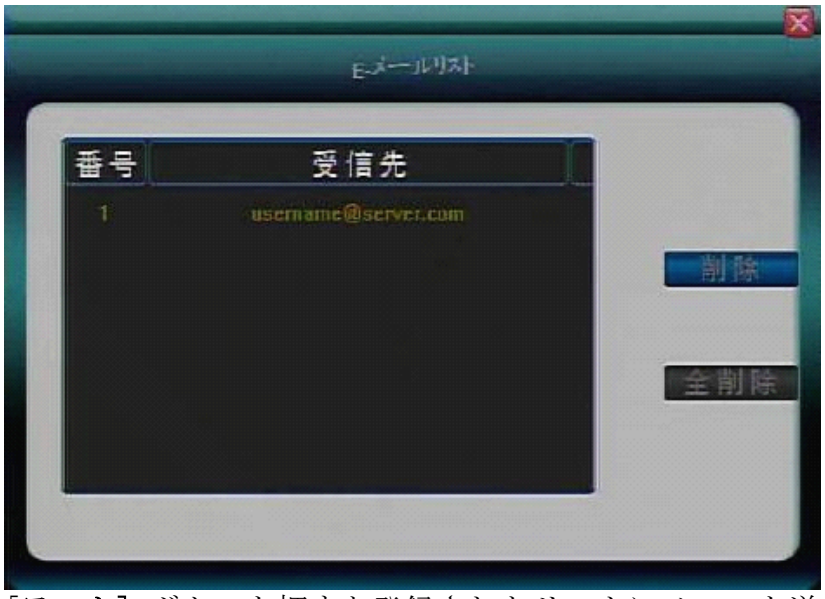
初期値は、1025 です。ユーザーは、違ったポートで使用する場合変更可能です。

5.5.6 E-Mail システム設定

ユーザーは、動体検知・アラーム・ビデオロス時に、受信したい複数の E-MAIL アドレスを登録できます。有効な SMTP メールサーバーを入力します。ユーザーアカウント（メールアドレス）とパスワードを前もって確かめていて下さい。



アラーム等の検知があった時の受取メールアドレスを入力し、［**追加**]を押すと受け取り先リストに追加されます。[確認]を押すとリスト一覧が表示されます。必要のなくなったメールは削除できます。



［**テスト**］ボタンを押すと登録されたリストにメールを送ることができます。メールアドレス・サーバー情報などが正確であること、また、インターネット回線が正常に働いているかを確認してください。

5.6 アラーム

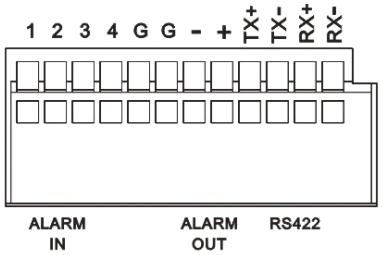
5.6.1 アラームの入力チャンネル

● アラーム録画設定のためのアラーム入力チャンネルを選択します。[ALL]を選択すると全てのチャンネルを設定します。

5.6.2 アラーム入力タイプ

アラームタイプが、 N/O. もしくは N/C を選択します。
それぞれのカメラは、裏面の入力端子が割り振られています。
アラームの入力接点に外部センサーを接続し使用します。

センサー出力(+)**側を** DVR の 1~4 ピンに接続します。
センサー出力(−)**側を** DVR の G ピン (5~6) に接続します。

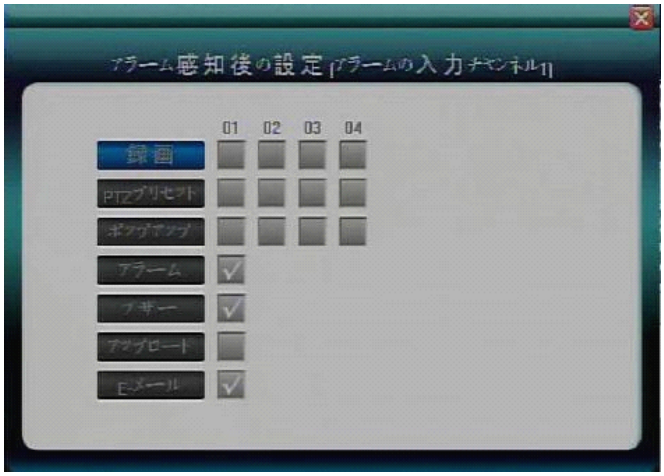


最大電圧は、DC-5V です。

N/O.： **ノーマルオープン** ：センサーは、電圧出力の小さい方を接続します。もし、出力電圧が低レベルから高レベルに変化した時、DVR が感知します。

N/C.： **ノーマルクローズ**：センサーは、電圧出力の高い方を接続します。もし、出力電圧が高レベルから低レベルに変化した時、DVR が感知します。

5.6.3 検知後の動作設定



アラームが発生した時の DVR の動作リスト

●録画：選択された CH をすぐに録画する。

●PTZ フリセット：選択された CH の PTZ カメラのプリセット場所への移動

●ポップアップ: 動体検知発生時、画面をポップアップさせる。(5.6.4 参照)

●アラームアウト: 外部アラームを動作させる。

●ブザー: 内臓ブザーを鳴らす。

●アップロード: IE もしくは CMS サーバーにイベントメッセージを送る。
(画面右上に表示される)

●E-mail: E-MAIL にスナップショットを送る(5.5.6 E-mail Server 参照)

注意 1:アラーム検知録画を設定するには、録画スケジュールを先に設定してください。”

注意 2：アラーム検知後、PTZ を反応させるには、初めに CH 番号を選択してください。
(プリセット 1 にのみ反応します。)

注意 3 :イベント後動作、音, Note3: Event handling sound / report to alarm center need to be set in IE explorer. Please refer to Chapter 6.3

5.6.4 アラーム設定　拡大表示と HDD 容量最大時の動作

◆ アラーム設定 - アラームスケジュール

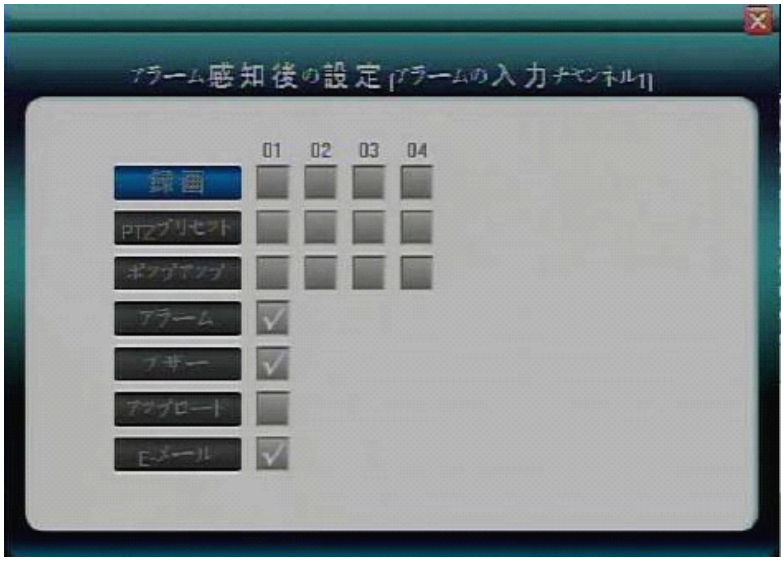
〖>>〗を押しアラームスケジュールの画面を開けます。

ユーザーは、週間スケジュールのアラーム出力の許可/不許可できます。1 マスは 1 時間単位です。許可は赤色で表示、不許可は白色で表示します。マウス、フロントパネル、リモコンで録画スケジュールと同じように操作できます。 5.3.2 録画スケジュール 参照

◆ アラームポップアップ

モーション及びアラームが反応した時、画面がポップアップする時間を（秒）を設定します。

◆ HDD 容量最大時の動作



●アラームアウト: 外部アラームを動作させる。

●ブザー: 内蔵ブザーを鳴らす。

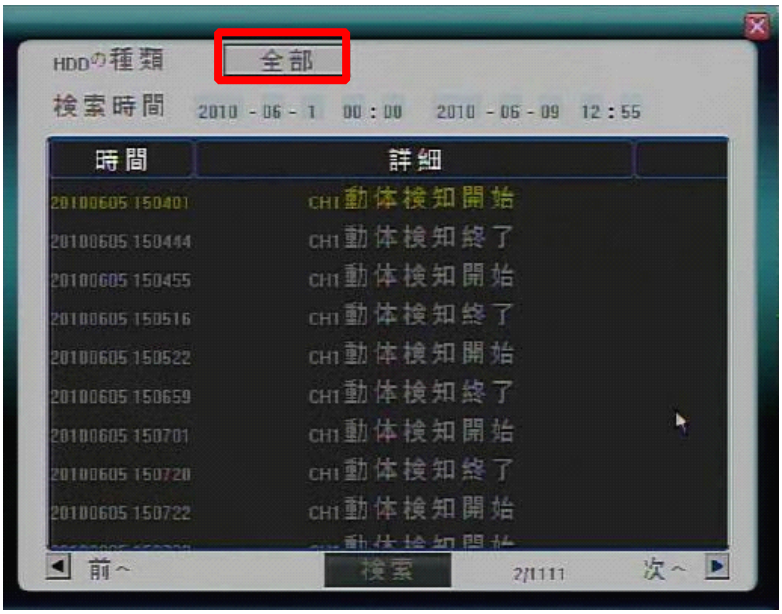
●アップロード: IE もしくは CMS サーバーにイベントメッセージを送る。
（画面右上に表示される）

●E-mail: E-MAIL にスナップショットを送る(5.5.6 E-mail Server 参照)

5.7 メンテナンス

5.7.1 ログ表示

1. ログ検索のタイプを選択します。: 全部/ Operation/ Exception/ Alarm.
2. 検索時間を設定する。
3. 検索ボタンを押すと表示します。



注意: ログ表示は最大 3000 個まで表示します。データーは 3000 を超えると上書きしますので古い順に消えていきます。

5.7.2 ソフトウエアーアップデート

アップデートは、USB 及び IE 遠隔操作にて可能です。

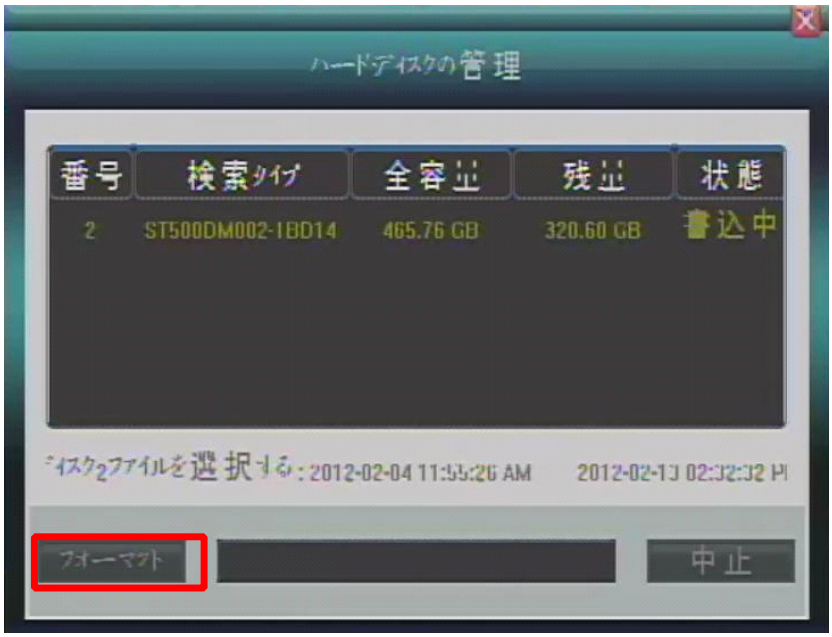
USB：デバイスが正しくセットされているか、また、アップロードのデーターがすでに保存されているか確かめてください。正しくセットされていない時、エラー表示します。

5.7.3 HDD 管理

HDD は、録画/録音する前に DVR によってフォーマットされている必要があります。

〖>>〗を押しサブ画面を開き、DVR にてフォーマットしてください。

HDD 情報は、HDD が正しくセットされると画面に表示されます。【フォーマット】を押しフォーマットしてください。



5.7.4 HDD 容量

HDD 容量を表示します。

5.7.5 ハードウェアーバージョン

現在のハードウェアーバージョンを表示します。

5.7.6 ソフトウェアーバージョン

現在のソフトウェアーバージョンを表示します。

5.4.7 ソフトウェアー発効日

現在のソフトウェアーの発効日を表示します。

5.8 保存

5.8.1 保存して終了

設定を保存し、メユー終了

5.8.2 終了

設定を保存せずに、メユー終了

5.8.3 初期値に戻る

工場出荷時の設定に戻す。

言語・時間・カメラシステムやネットワーク設定(IP アドレス，サブネットマスク，ゲートウェイ，HTTP ポート)などのデータが失われます。

5.8.4 ログアウト

設定を保存し、メユー終了

6. Web Browser 操作（インターネットエクスプローラーのみ）

ネットワークを経由して DVR に遠隔アクセスするには 3 つの方法があります： インターネットエクスプローラ（IE)、クライアントソフトウェア、対応スマートフォン。

6.1 IE およびクライアントソフトウェアでのアクセス

クライアントソフトウェアとインターネットエクスプローラ(IE)6.0 以降を使って、DVR に遠隔アクセスすることができます。

6.1.1 IE 設定

IE を用いた DVR への初回アクセスの際に、ブラウザのコントロールを変更する必要があります。IE 7 を例に、ブラウザコントロールの変更方法を説明します：

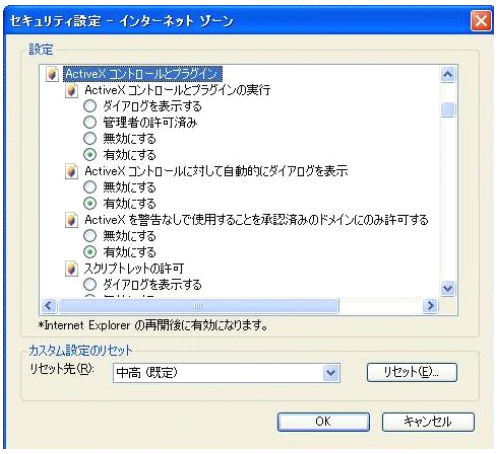
1. 「ポップアップブロック」をOFFにします。

[ツール]→[ポップアップブロック]を選択し、「ポップアップブロックを無効にする」を選択します。

1. すべてのActiveXコントロールを有効にする

[ツール]→[インターネットオプション]→[セキュリティ]タブで[レベルのカスタマイズ]ボタンをクリックします。

このページを“ActiveXコントロールとプラグイン”までスクロールダウンし、すべての項目を**ダイアログを表示**または**有効**に設定します。



警告！ ActiveXコントロールのインストール後は、インターネットエクスプローラのセキュリティ設定をすべてデフォルトに戻しておくことを推奨します。ActiveXを有効にすると、お使いのPCがウィルスの攻撃にさらされる恐れがあります。

6.1.2. DVRへの接続

遠隔PCからDVRに接続するには、インターネットエクスプローラのブラウザウインドウを開き、固定アドレスもしくはDDNSのインターネットIPを入力します。

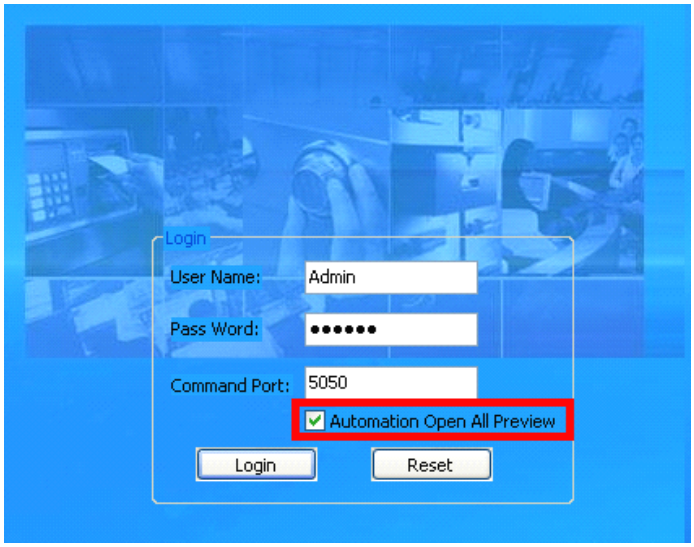
「未知の配布元のためプログラムがロードできません」というエラーメッセージが出たり、プログラムが無署名である場合、[インターネットエクスプローラ]→[インターネットオプション]を開き、右端の[詳細設定]タブをクリックします。 詳細設定タブで「セキュリティ」までスクロールダウンし、「署名が無効な場合でもソフトウェアの実行やインストールを許可する」および「マイコンピュータのファイルでのアクティブコンテンツの実行を許可する」を選択します。

インターネットエクスプローラを開き、DVR の IP アドレスまたは DDNS アドレスを入力します。 ActiveX（プラグイン）を PC にインストールするかどうか確認するポップアップが表示されます。 ダウンロードを承認し、ソフトウェアをインストールしてください。

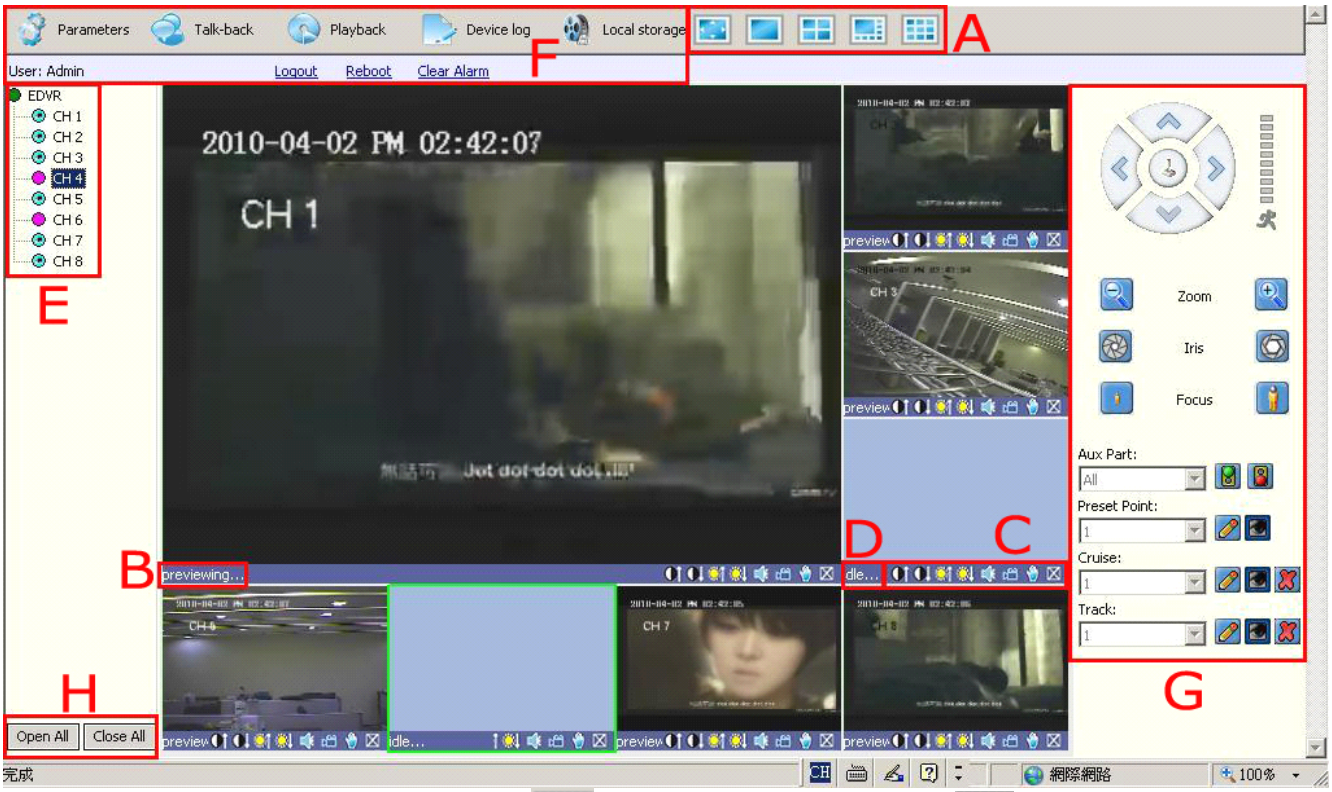
注意点： ActiveX（プラグイン）が正しくダウンロードされない場合、ブラウザの安全レベルやファイアウォールが適切に（上述のとおり）設定されているかどうか確認してください。 また、モデムやルータの設定がすべて適切に行われていることを確認してください。

6.2 Web ブラウザーのメイン画面

DVR の IP アドレスまたは DDNS ドメイン名を IE で開くと下記の画面が表示されます。



“Automation Open All Preview” にチェックが入っているとログインした後、カメラ画像が表示されます。
遠隔地から DVR 本体の設定が変更可能です。安全上の理由で管理者のみが操作できるよう設定することをお勧めします。



A. 画面の表示: フルスクリーン /1 画面 /4 画面 / 8 画面
9 画面

B. カメラ画面の状態

C. カメラツール

: コントラスト調整 up/down.

: 明るさ調整 up/down.

: 音声の出力の ON/OFF、録音している時は、緑色に変わります。

: 録画の ON/OFF、録画している時は、緑色に変わります。

: スナップショット（写真モード）

:カメラ画像を見えなくします。 E ゾーンのカメラリストの◉のアイコンが●（ピンクに変わります、アイコンをダブルクリックで再表示します。

D. 画像が見えないようにしている時は、idle が表示します。

E. カメラリスト: ● の状態から、アイコンをダブルクリックで再表示します。

F. ツールバー

- Parameters:設定画面を表示します。 6.4 Device Parameters Settings
- Talk-back: 1ch のみが有効です。PC にマイク及びスピーカーを設置し、DVR にも必要です。
- Playback: 録画ファイルの検索及び再生 6.5 Video Files Playback & Download
- Device log: ログ表示及び出力 6.5.3 Device Log
- Local storage: PC に簡易的に録画・写真を保存できます。

現在のログインアカウント：ログアウト，再起動，アラームを消す

G. PTZ 制御

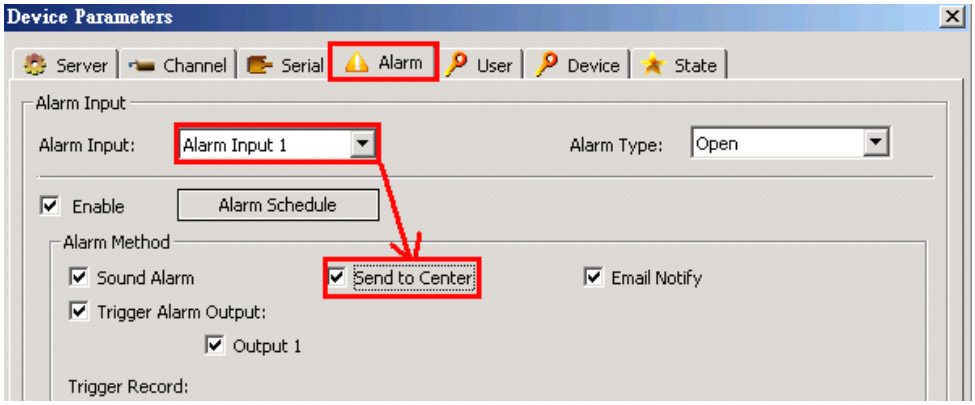
Please refer to 4.8 PTZ Control

H. 画面一斉表示及び非表示: 画面表示の ON/OFF ができます。

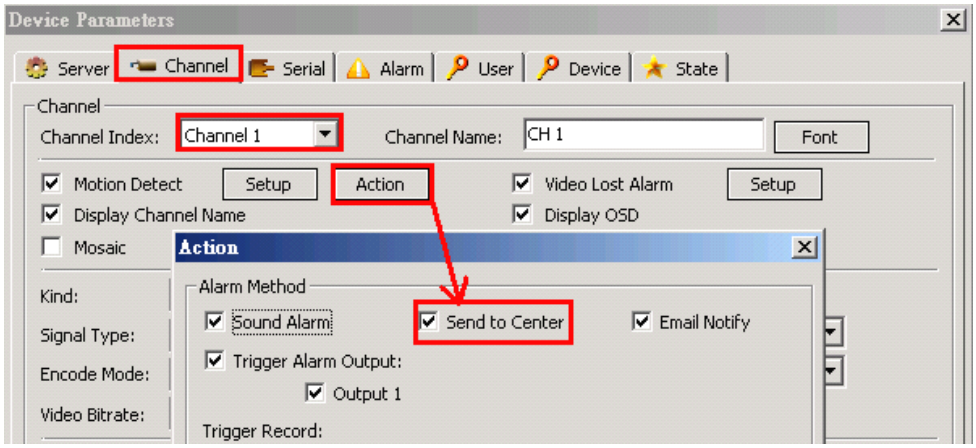
6.3 アラーム通知

◆ ネットワークが切断したりエラーが生じた時、“No heartbeat of device, please check the network!”が画面右上に表示します。ネットワークが再接続した後、自動でカメラ画像を表示します。

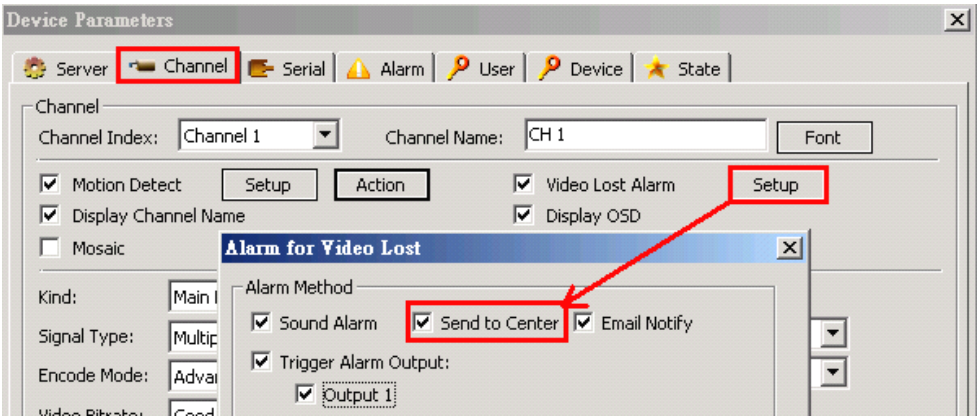
◆ 遠隔通知アラームが作動した時、 “Device alarm: IO alarm, IO input x”のようなアラーム入力番号を含んだアラーム通知が、画面右上に表示されます。この機能は、下記の図の赤い枠のように【Send to center】にクリックをいれる設定をしてください。



◆ 遠隔通知で動体検知が作動した時、“Device alarm: motion detection, channel X”のようなアラーム入力番号を含んだアラーム通知が、画面右上に表示されます。



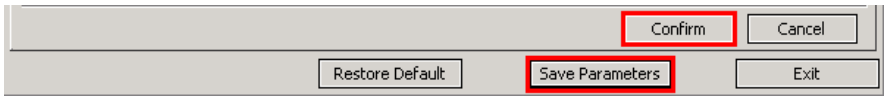
◆ 遠隔通知でビデオロスアラーム検知が作動した時、“Device alarm: video loss, channel x” のようなカメラ番号を含んだアラーム通知が、画面右上に表示されます。



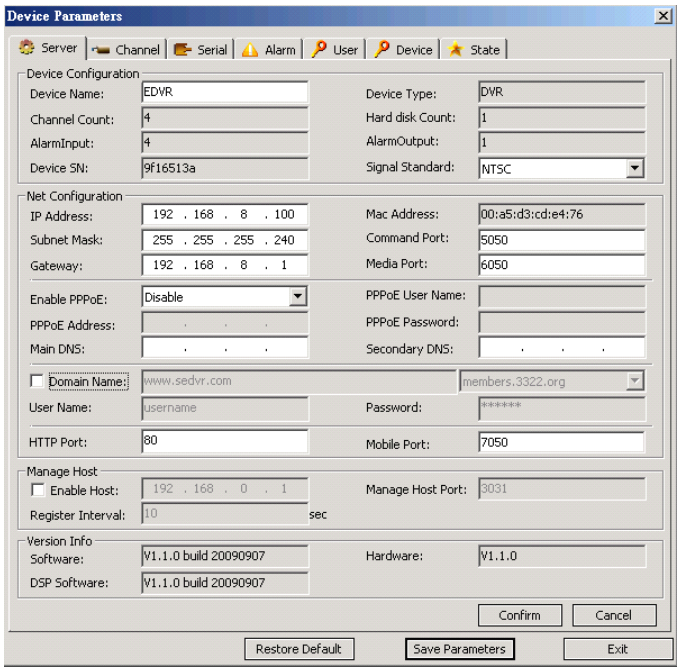
6.4 デバイスパラメーター設定

を押し、 Device Parameters 画面を表示します。r

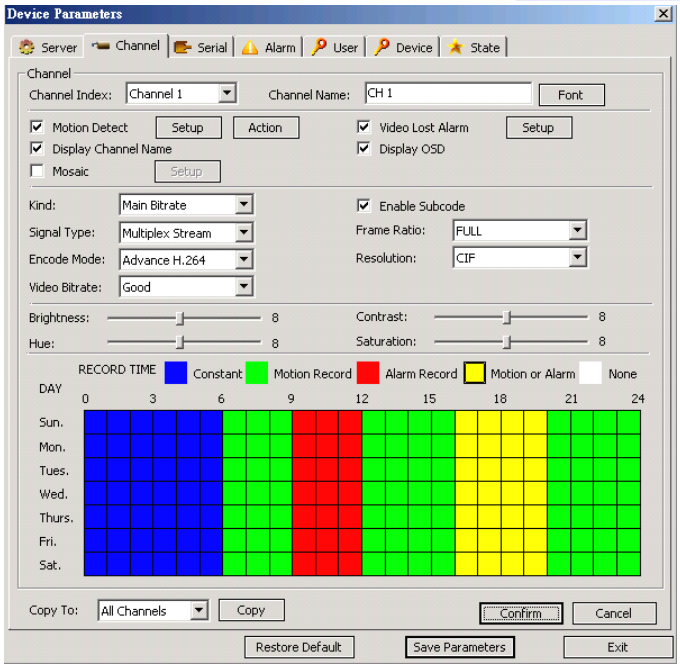
第 5 章 DVR の設定 を参照してください。前述した内容を遠隔地からでも設定が可能です。変更後“Confirm”と“Save Parameters” を押し更新してください。



◆ Server→ネットワーク設定, video system – 5.5 Net Setting 参照ください。

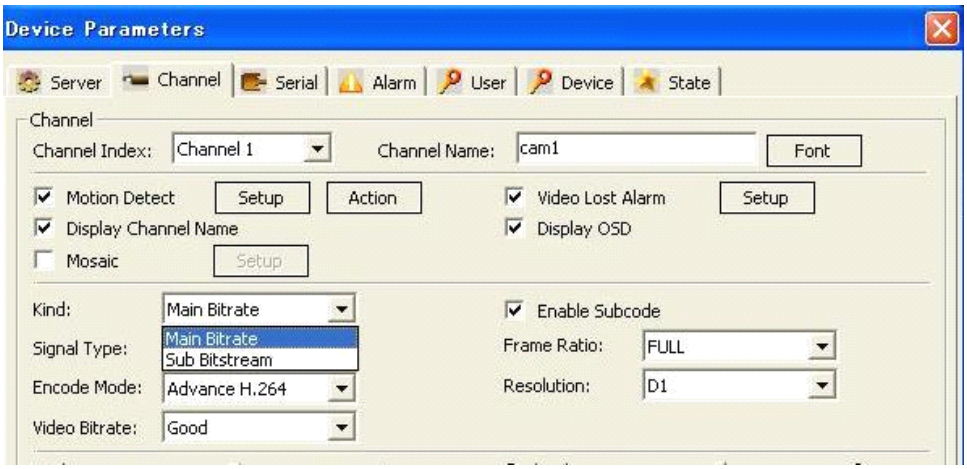


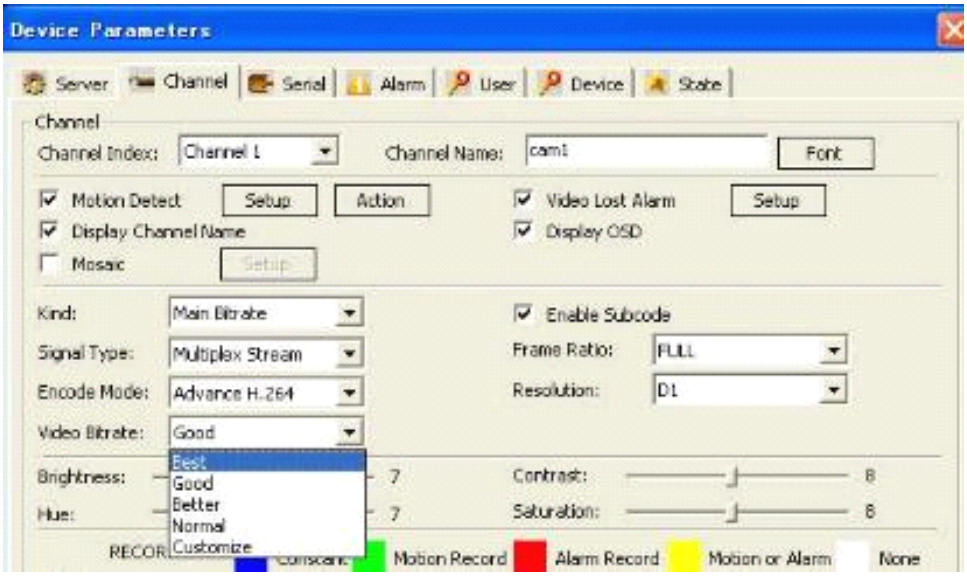
◆ Channel→ カメラ設定・録画設定 –5.3 録画設定 , 5.4 カメラ設定を参照ください



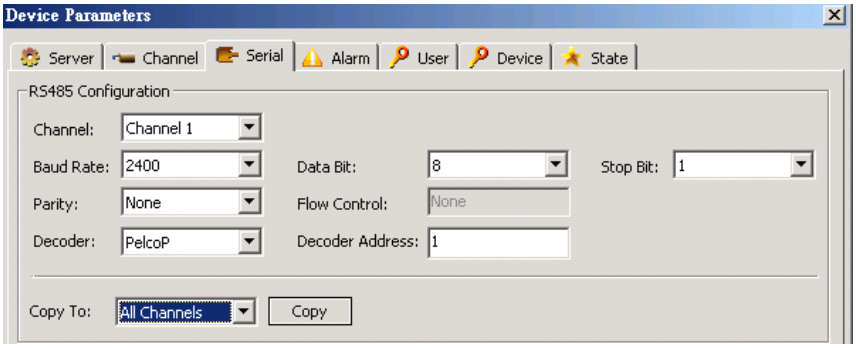
◆ Channel→ カメラ設定，通信方法の設定，録画画質設定 - 5.3.8 Dual Streaming for Network を参照ください。

DVR 接続におけるインターネットのバンド幅の制限のため、また、IPHONE などの容量の制限がありますので解像度・通信速度の調整をする必要があります。[Enable Subcode]にチェックを入れ->KIND の中で[Sub Bitstream]を選択 ->[Video Bitrate]で画質を選択し、解像度等調整する必要があります。

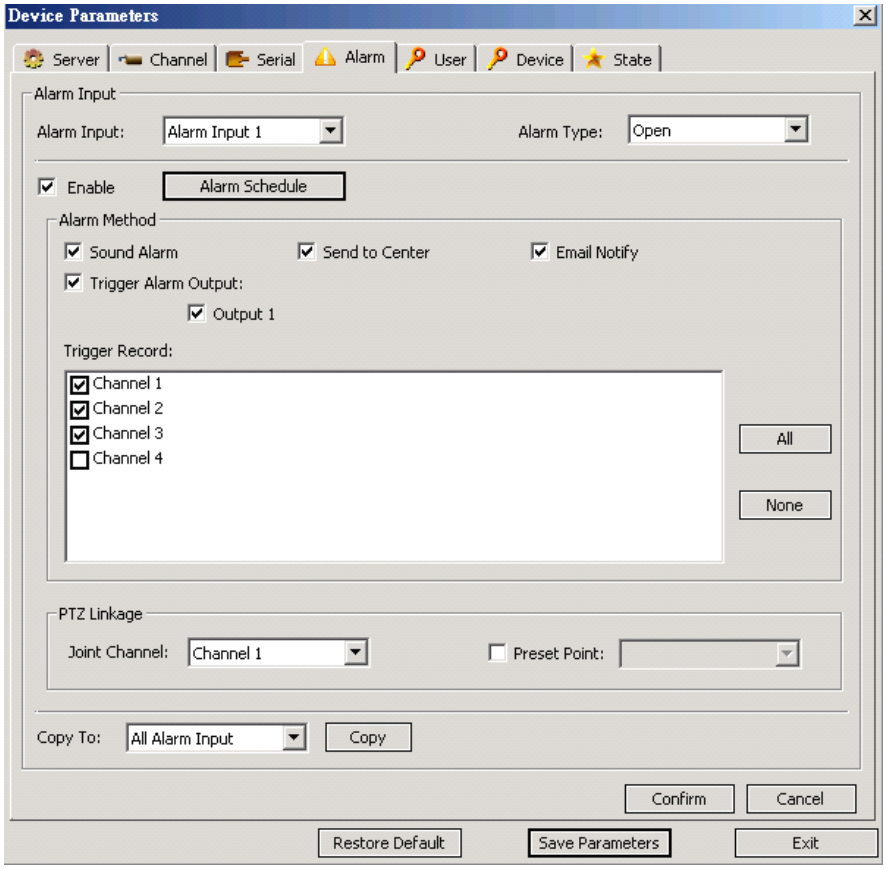




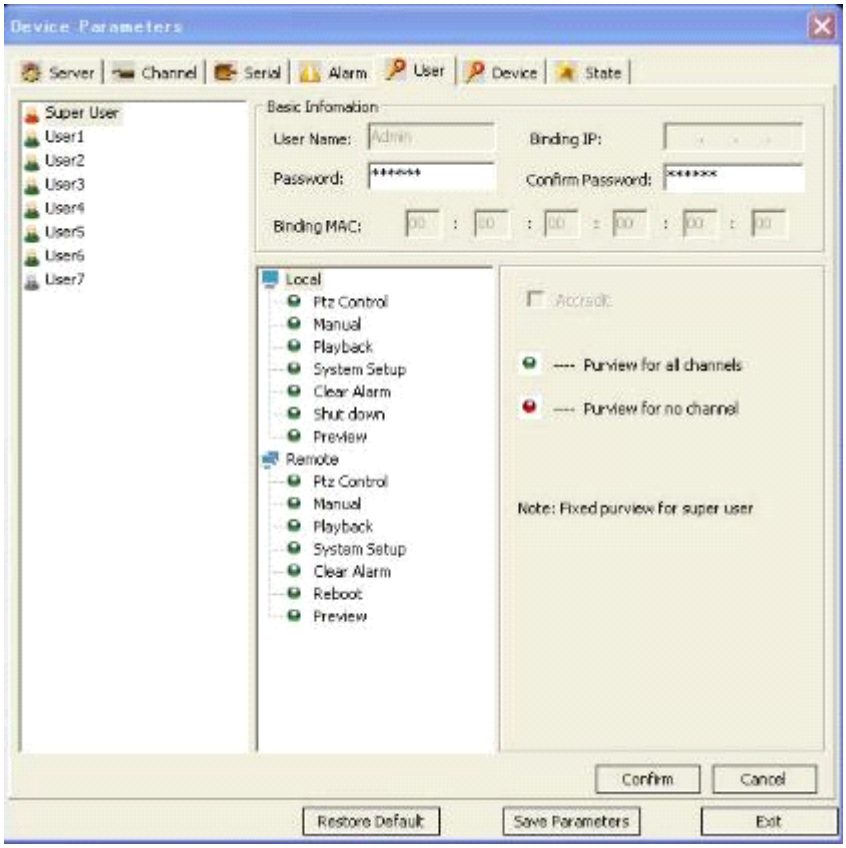
◆ Serial→PTZ 設定



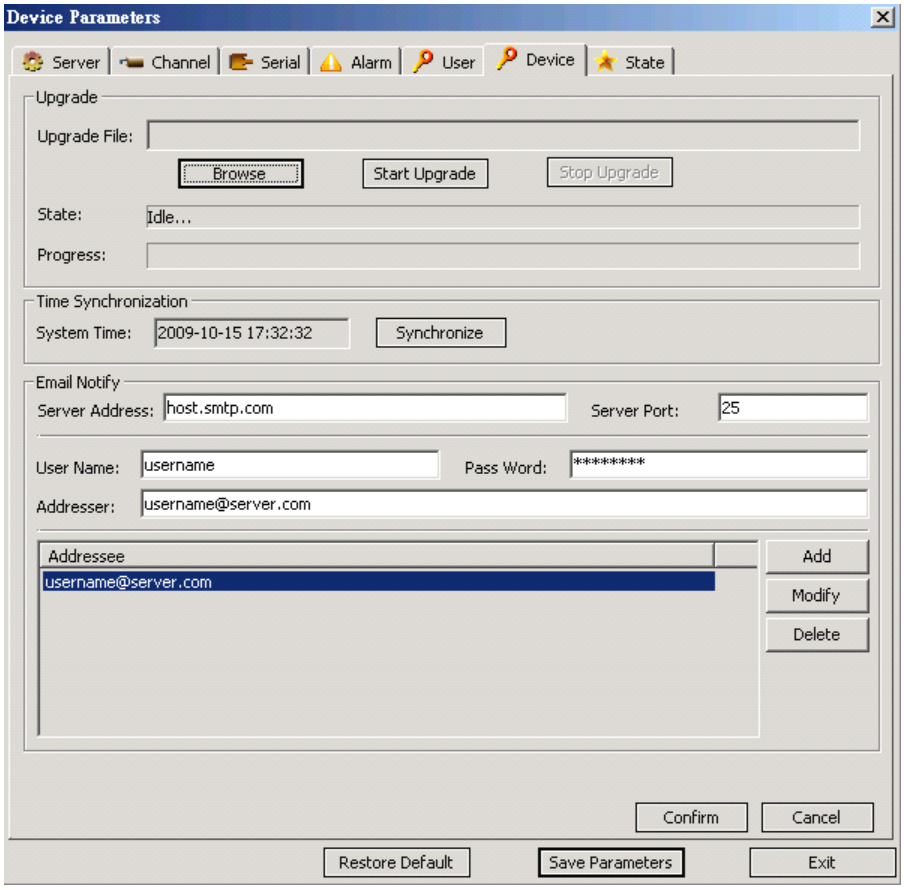
◆ Alarm→ アラーム入力 / 出力設定



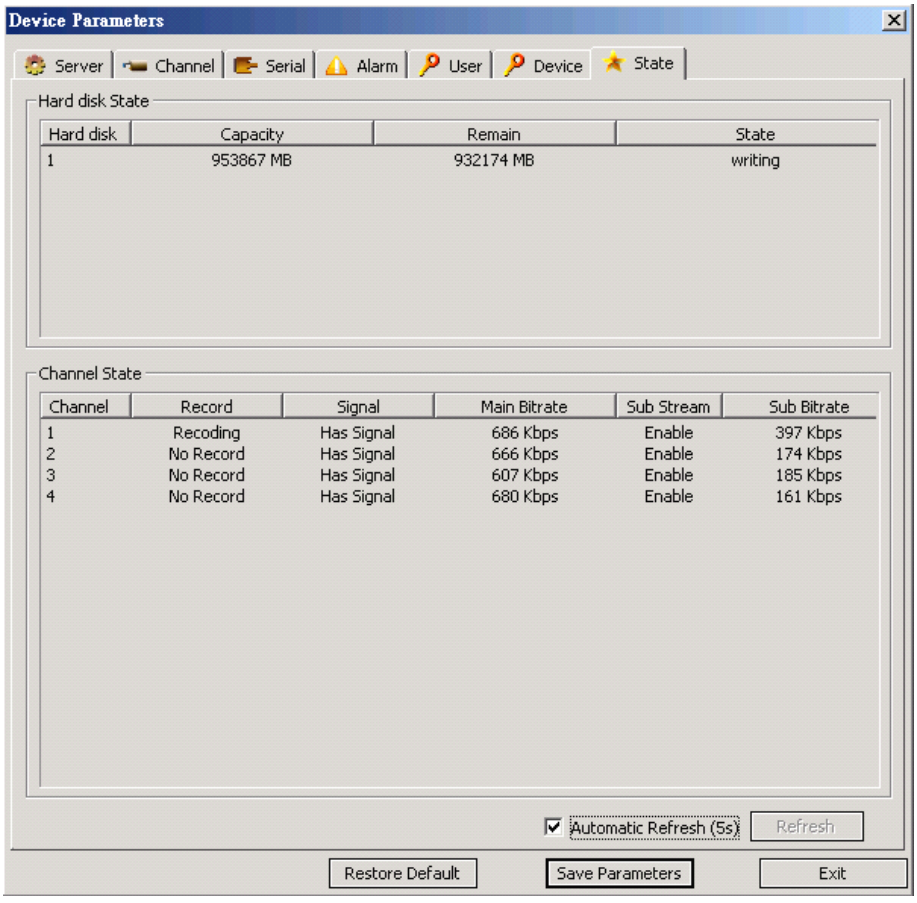
◆ User→ユーザーアカウントと管理者設定



◆ Device→ファームウェアーのアップグレード,時間の自動調整, E-MAIL 通知



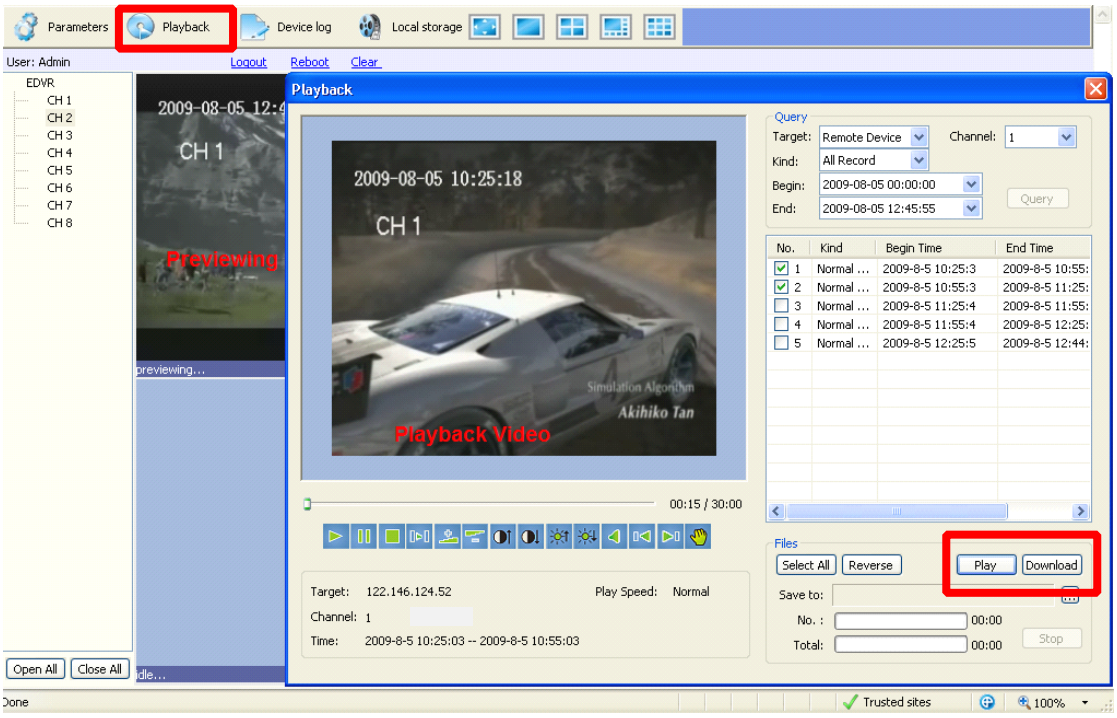
◆ State – HDD 容量,チャンネルとネットワークの状態



6.5 映像ファイルの再生とダウンロード

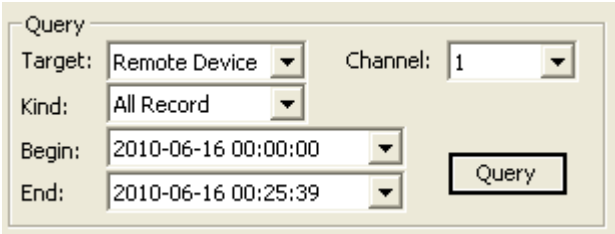
6.5.1 映像ファイルの再生

を押すと再生画面がポップアップします。映像ファイル検索・再生・ファイルのダウンロードができます。



◆ **映像ファイル検索**

ファイル検索部分は、画面の右上部にあり、Target（ファイルの保管場所）・録画タイプ（全部・ノーマル・アラーム・モーション），開始時間と終了時間を指定し、Qurey を押すと検索を開始します。結果はリストとして表示します。一覧表からファイルを指定しチェックを入れ play もしくは download を押し実行します。



◆ **映像ファイル再生**

再生操作は、画面左部で、イメージ表示部，チャンネル情報を含みます。

ファイル検索し、Play ボタンを押すとデーターが蓄積されます。下図はデーター約３０分蓄積された状態です。

再生操作バーにしたがって操作することにより再生画面を見ることができます。

再生 ;一時停止 ;停止 ;次のフレーム ;早再生(2X, 4X, 8X, 16X);遅再生(1/2X, 1/4X, 1/8X, 1/16X);コントラスト・照度の UP/DOWN;音声の ON/OFF;前のファイル;次のファイル

(と は、複数のファイルを選択した時有効です。;スナップショット (保存先はポップアップ画面で設定できます。 Local Storage) .

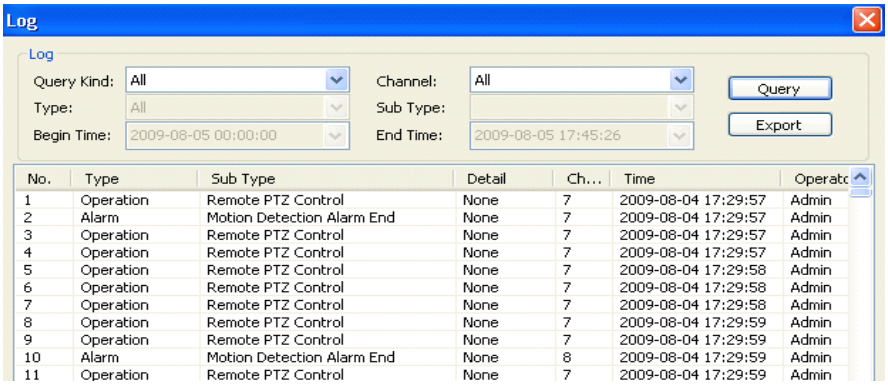
選択された録画ファイルの情報は、デバイスの IP アドレス・再生スピード・カメラチャンネル・開始及び停止時間を表示しています。

6.5.2 ダウンロードファイル

... を押すと映像ファイルの保存先を設定できます。 Download を押してダウンドーロしてください。

6.5.3 デバイスロゴ

Logs を押すとロゴ画面が表示されます。選択方法には 4 種類あります。(全部・時間・タイプ・時間とタイプ)
ログ検索には、はじめに検索モードとチャンネルを選択してください。 Query を押し検索をしてください。また、 Export を押して転送できます。



6.6 画面のカメラの割り当て

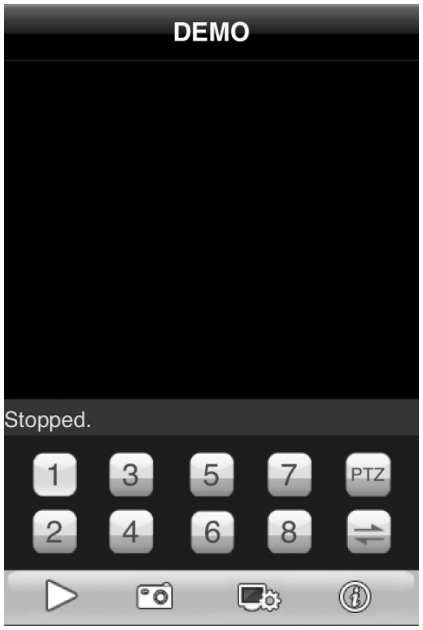
のような表示で特定のカメラを表示させ、いくつかのカメラ映像を各画面の右下にある を押すと左側面のチャンネル表示がピンクに変わり映像を写らなくすることができます。ピンク●をダブルクリックすると再度表示します。

7. 携帯電話での監視サポート

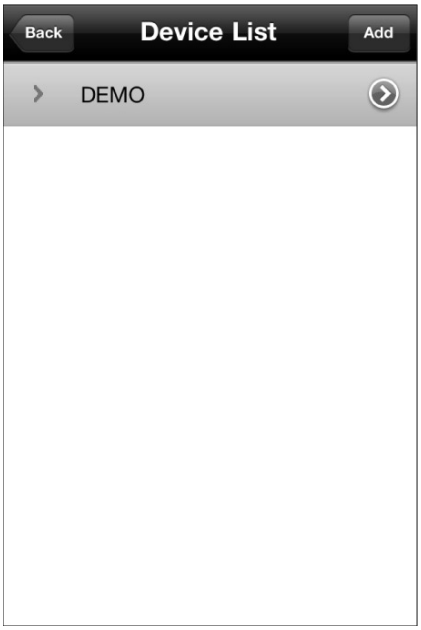
本製品はスマートフォン（iPhone、Android 搭載）で監視が出来ます
スマートフォン以外の端末では　遠隔監視できません

インストール
iPhone は 「App　Store」 、Android 搭載は 「マーケット」から　KWEYE を検索してください
検索できたら　インストールしてください （KWEYE+　は不可）

インストールが完了したら　ソフトを起動してください



レコーダーの情報を入力するために
上記のアイコンをタップして下さい



ＤＥＶＩＣＥ　Ｌｉｓｔの　Ａｄｄを押してください

Device　Name：任意で名前を付けてください
Address：レコーダーの IP アドレス（グローバル IP）を入力
Port：ポート番号を入力　　初期設定は　7050 番です
User　ID：ユーザー名を入力　初期設定は　Admin
Password：パスワードを入力　初期設定は　888888
Max　Channel：レコーダーの最大入力数を入力　4-8-16

入力が完了したら　Save を押してください